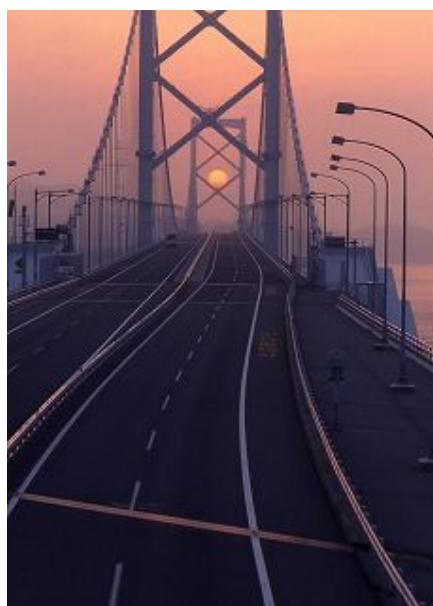


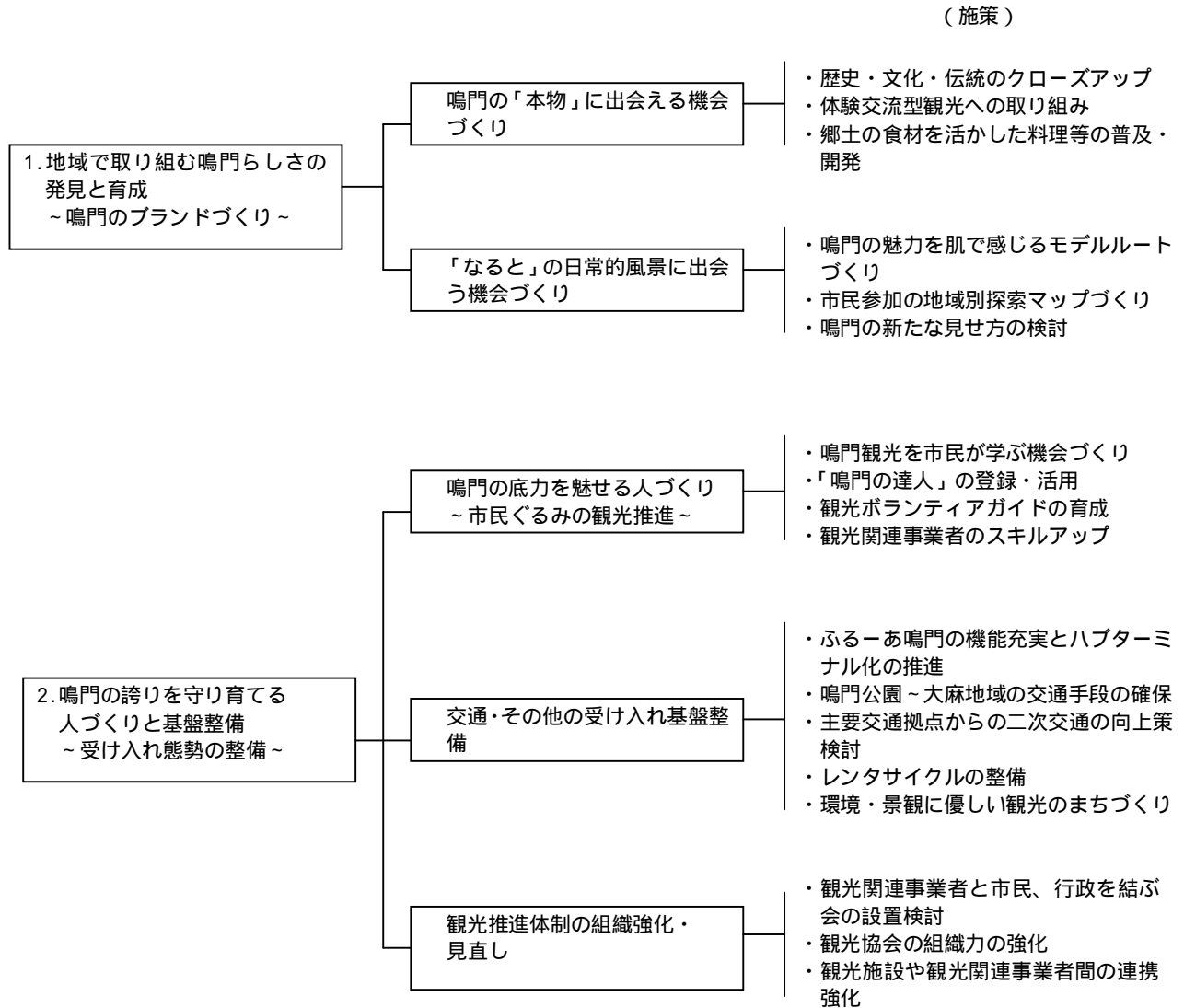
第3章 観光振興に向けた 施策



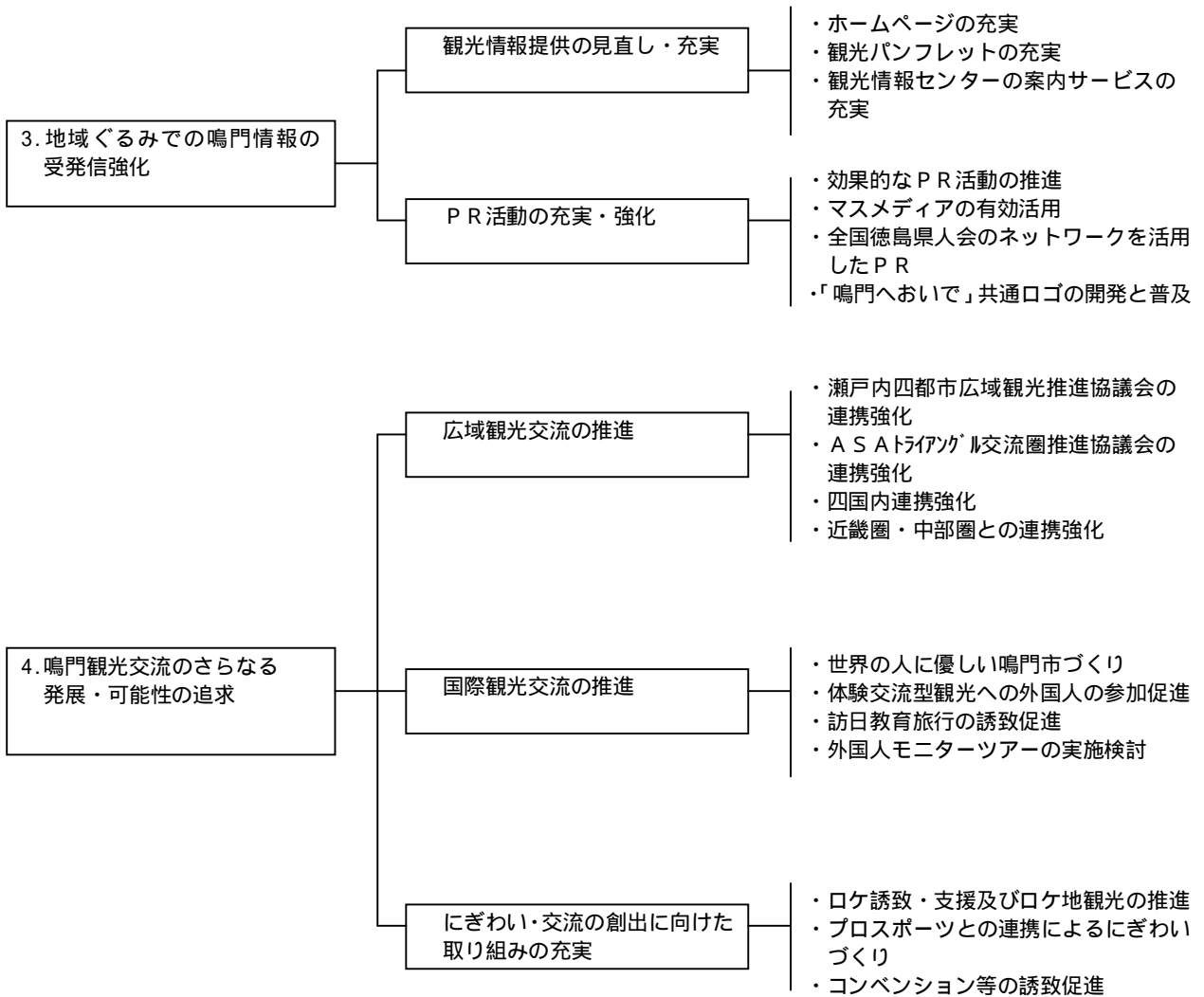
第3章 観光振興に向けた施策

前述の観光振興に向けた施策の柱に基づき施策の体系を示すと、以下のとおりである。

観光振興に向けた施策の体系



太字の施策は重点施策である。



(1) 地域で取り組む鳴門らしさの発見と育成～鳴門のブランドづくり～

鳴門の「本物」に出会える機会づくり

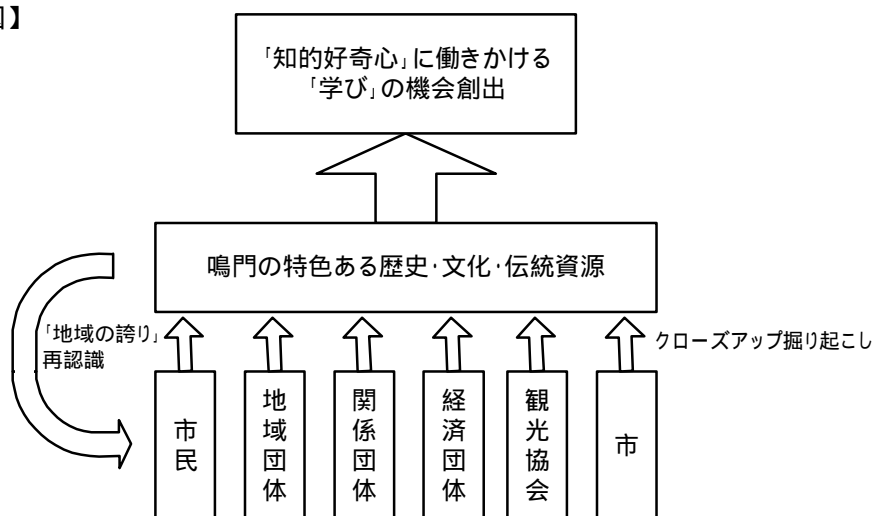
訪れる人だけではなく市民も含めて、改めて鳴門の地に育まれてきた鳴門らしさやこだわり、鳴門ならではのものと言える「本物」の歴史・文化・伝統などの魅力を学ぶ機会を増やすとともに、訪れた人が農業・漁業の体験や、郷土の食材を活かした料理等を楽しむきっかけを増やすことにより、観光交流都市としての鳴門の位置づけを高める取り組みを地域一体となって進める。

< 施策 >

歴史・文化・伝統のクローズアップ **重点施策**

板東俘虜収容所からはじまるドイツとの市民レベルでの交流の歴史や、学術的な評価が期待される「鳴門板野古墳群」、県内最古の宇志比古神社本殿、国指定重要文化財の東林院の仏像、塩田の歴史を今に伝える「福永家住宅」、大谷焼、わんわん凧など、鳴門には悠久の歴史を感じさせ、人々の交流拠点となってきた歴史的な証が点在している。これらの歴史文化資源や伝統産業にいま一度光を当て、鳴門の歴史が蓄積してきた「本物」の資源を再認識し、誇りを持って守り、次代にも継承しながら、訪れる人にも広く伝えていく気運を市民ぐるみで盛り上げていく。資源を巡る機会を設け、自分たちの住むまちの情報発信や地域案内に市民自らが参加することで、住む人と訪れる人の心がふれあい、歴史の重みを感じられる仕組みづくりをめざす。

【イメージ図】



【主体と役割】

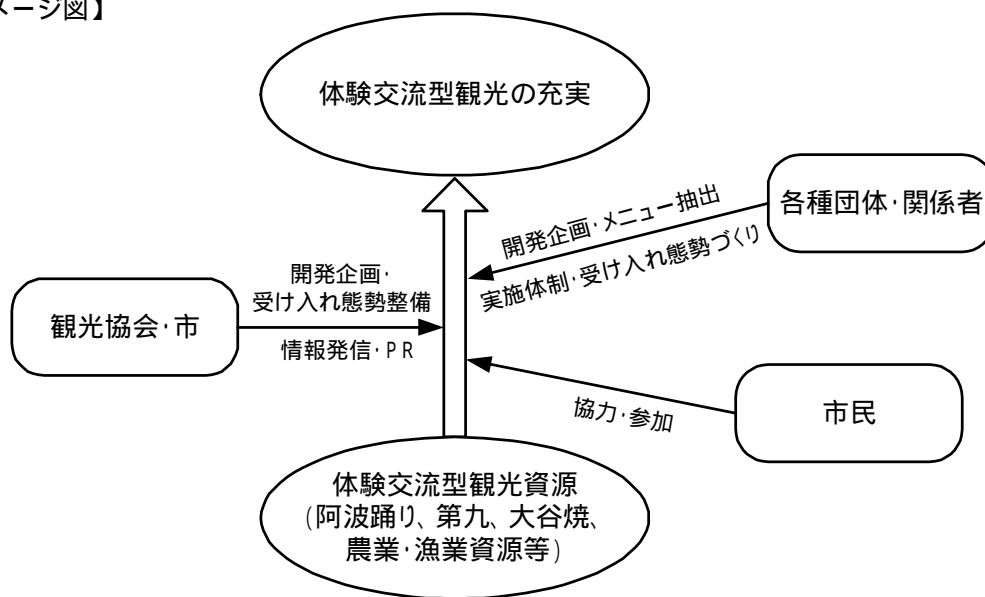
- ・ 市民・地域団体...歴史・文化・伝統資源の保存活動、モデルルート策定企画、訪問者への案内
- ・ 関係団体（寺社・施設等）...歴史・文化・伝統資源の保存・維持管理、情報提供、訪問者への対応協力
- ・ 経済団体.....伝統産業に関する情報提供、協力態勢整備

- ・観光協会……………観光資源としての活用検討、モデルルート策定企画、情報発信、P R
- ・市……………歴史・文化・伝統資源の保存・維持管理、資源整理、観光資源としての活用検討、モデルルート策定企画、情報発信、P R、保存育成に対する市民意識の醸成

体験交流型観光への取り組み

「阿波おどり」や「第九」合唱など、鳴門には本場で観光客や愛好家が参加し、市民と交流することができる資源がある。過去からの実績のなかで、すでに市民には交流に対する受け入れ態勢の基盤があるという利点を活かし、さらに生産現場やイベント等での体験交流型観光の拡充を図る。大谷焼の絵付け・作陶体験など、既存の体験観光の魅力をより積極的にアピールしていくとともに、自然のなかで安らぎや潤いを求める志向が高まるなか、地域の特性を活かし、なると金時などの収穫体験や漁業体験等の充実や、グリーンツーリズム・ブルーツーリズムへのニーズにも対応可能な体験観光メニューの研究・開発をめざす。また、観光関連事業者をはじめ関係者が連携し、個人・グループ・団体等の多様な観光客の形態にも対応できる受け入れ態勢の整備に努める。

【イメージ図】



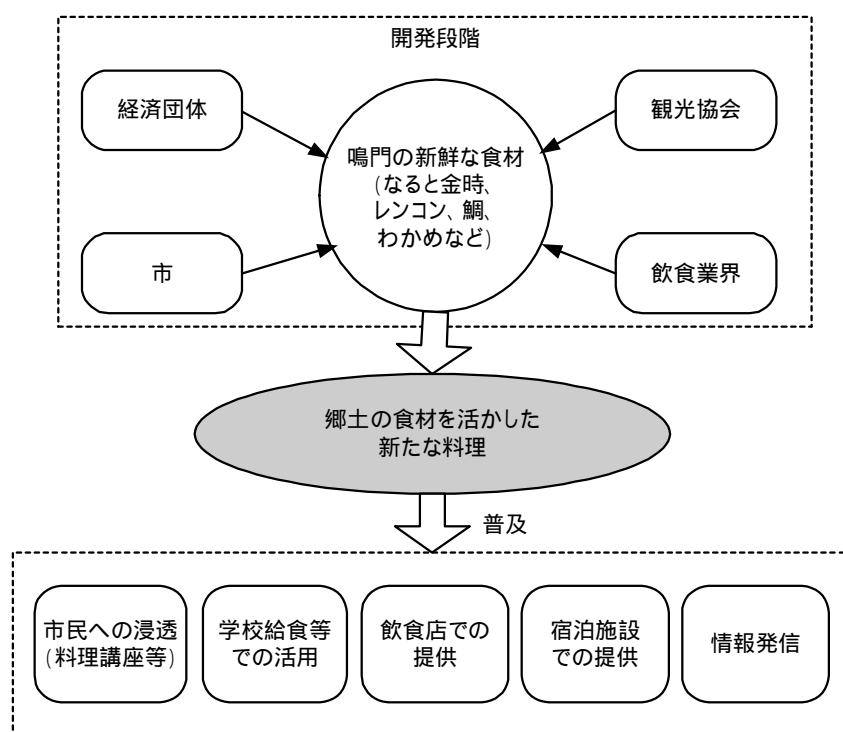
【主体と役割】

- ・市民……………体験交流型観光メニューへの協力・参加
- ・各種団体・関係者（農業・漁業・阿波踊り・第九・大谷焼関係者など）……開発企画、体験メニューの抽出及び実施体制・受け入れ態勢づくり
- ・観光協会・市……………関係機関との連携、開発企画、受け入れ態勢整備、情報発信、P R

郷土の食材を活かした料理等の普及・開発 重点施策

徳島県の地域ブランドとして指定されている「なると金時」、「鳴門わかめ」をはじめ全国でも第一級と称される「鳴門鯛」「鳴門れんこん」などの地元の新鮮な食材を活用した料理ならびに「鳴門うどん」や「ごま砂糖かけ赤飯」などのご当地グルメのPRをおこない普及を図る。また、健康志向の高まりのなか、自然のミネラル分を豊富に含んだ地元食材を活用した新たな料理の開発に取り組む。市域においては、市民団体等による料理講座や学校給食等を通じて活用・普及を促進し、広報誌等での紹介により広く市民への浸透を図り、地産地消を推進する。また、観光客が気軽に楽しむことができるように、飲食店や宿泊施設での提供を促進し、情報発信に努めるなど、関係機関が相互に連携した協力体制づくりを推進する。

【イメージ図（開発段階）】



【主体と役割】

- ・観光協会……開発企画、普及活動、情報発信
- ・飲食業界……開発企画、提供、情報発信
- ・経済団体等…開発企画、市民団体等と料理講座開催、宿泊施設での提供、情報発信
- ・市……開発企画、学校給食等での活用、普及活動、情報発信

「なると」の日常的風景に出会う機会づくり

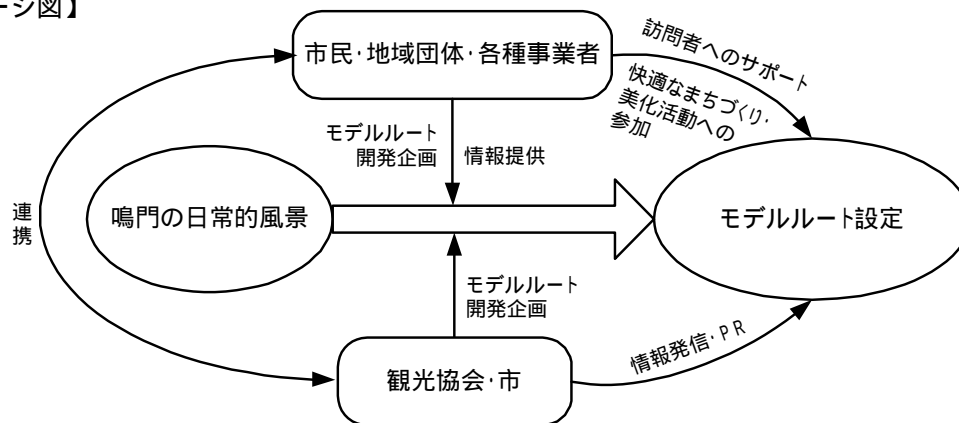
のどかなさつまいも畑、渡船、夕陽が沈んでゆく海、わかめの湯通しなど、“普段着”の鳴門の風景は、都会で忙しく生活する人々にとっては「非日常」であり、訪れる人の心を癒す情景である。観光の分野では、これまで脇役的な存在であった鳴門の風景や、生活に密着した鳴門本来の良さを掘り起こし、鳴門の新たな観光素材として活用を図っていく。

< 施策 >

鳴門の魅力を肌で感じるモデルルートづくり

「鳴門の日常は都会の非日常」を合い言葉に、四季折々のテーマを設定し、まち歩きで普段着の鳴門の魅力を体感できるルートづくりに取り組む。例えば、大津町などの畑に栽培されている鳴門金時やハスの花などを楽しむ「田園風景コース」、岡崎の渡し場から撫養街道沿いを歩き、鳴門うどんや和菓子などを食べ歩く「撫養街道コース」、ウチノ海の穏やかな水面や美しい夕陽を堪能する「ウチノ海周遊コース」、北灘のうずしおロマンチック海道沿いで瀬戸内海や漁村風景などを楽しむ「瀬戸の海コース」、地域住民により守り受け継がれている史跡や石碑等にまつわる民話や言い伝えをたどる「民話・伝承探訪コース」などのモデルルートづくりを市民参画のもとで行う。モデルルートの設定に際しては、スローツーリズムの観点から、まち歩きと公共交通機関との組み合わせ等による市内散策や、訪れる人が快適にまち歩きをすることができるように、市民の参加によって沿道の植栽や、案内板の設置など、地域全体での「風景街道」づくりについても検討を行う。

【イメージ図】



【主体と役割】

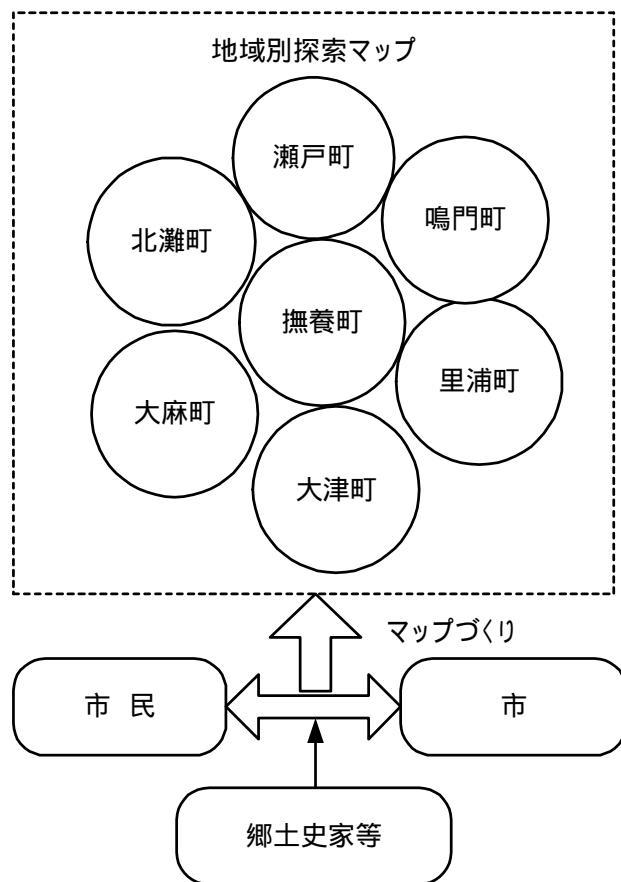
- ・市民・地域団体・各種事業者.....情報提供、モデルルート開発企画、訪問者への案内等支援、快適なまちづくり・美化活動への参加
- ・観光協会.....モデルルート開発企画、情報発信、PR、
- ・市.....モデルルート開発企画、情報発信、PR、市民活動の奨励・支援

風景街道（シーニックバイウェイ）: 道路及びその沿線で、住民やNPO法人、企業、行政などが協働して、道の清掃や花の植栽、標識や遊歩道・休憩場所・駐車場の整備、各種PR活動や情報発信、イベントを開催するなどの取り組みを行い、道を通じての一つの景観空間を創造し、訪問者の増加と地元住民との交流をうながすとともに、活動を通じて地域コミュニティの活性化を図る。

市民参加の地域別探索マップづくり 重点施策

鳴門市内のそれぞれの地域で、市民がいいきいと誇りを持ち暮らしていることを観光客に伝え、心あたたまる観光交流を促進することを目的に、市民参加で地域別のマップづくりに取り組む。市民自らが歩き、見聞きして手づくりマップを作成することにより、地域ごとの魅力を市民が再認識するきっかけをつくるとともに、地域の子どもたちや郷土史家等、専門家にも働きかけ、世代交流を行いながら地域が一体となって地域資源を守り育て、自分たちの住んでいるまちの魅力を発信する気運を醸成する。

【イメージ図】



【主体と役割】

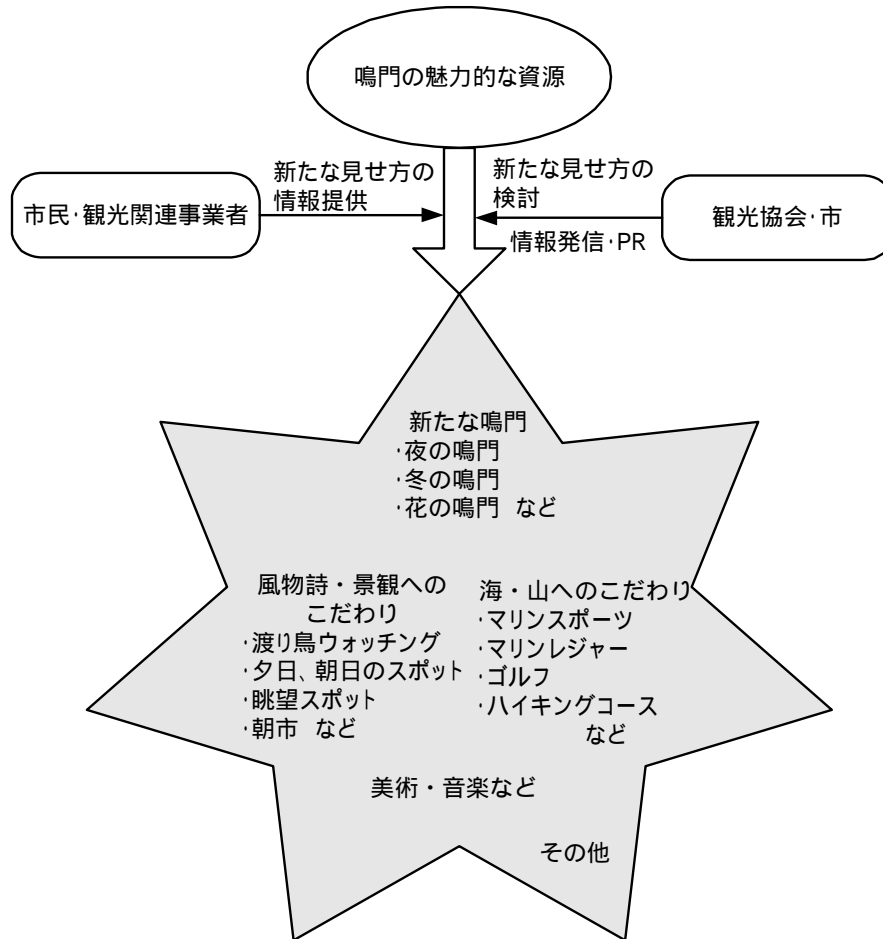
- ・市民……地域の探索、マップづくり
- ・市……地域別マップ作成の仕組みづくり、マップづくり、情報発信

鳴門の新たな見せ方の検討

大潮の時期や夏場に偏りがちな現在の鳴門の観光イメージを、年間を通じて積極的にPRすることができるように、観光資源の結びつけ方や見せ方について検討を行う。春夏秋冬・朝昼夜・山と海など、季節や地域、テーマごとに多様な魅力があふれる鳴門として打ち出すため、資源を再整理し、「花で安らぐ鳴門」や「アートに感動する鳴門」、「朝市を楽しむ鳴門」、「夕日スポットをめぐる鳴門」、「ゴルフ・釣りなどレジャーで満喫する鳴門」

など、滞在時間の長期化・宿泊につながるようなテーマ設定や、特に冬場の楽しみ方などの観光メニューについて検討を行い、国内外に向けて積極的に情報発信する。

【イメージ図】



【主体と役割】

- ・ 市民.....新たな見せ方の情報提供
- ・ 観光関連事業者.....新たな見せ方の情報提供、情報発信
- ・ 観光協会・市.....新たな見せ方の検討、情報発信、P R

(2) 鳴門の誇りを守り育てる人づくりと基盤整備～受け入れ態勢の整備～

鳴門の底力を魅せる人づくり～市民ぐるみの観光推進～

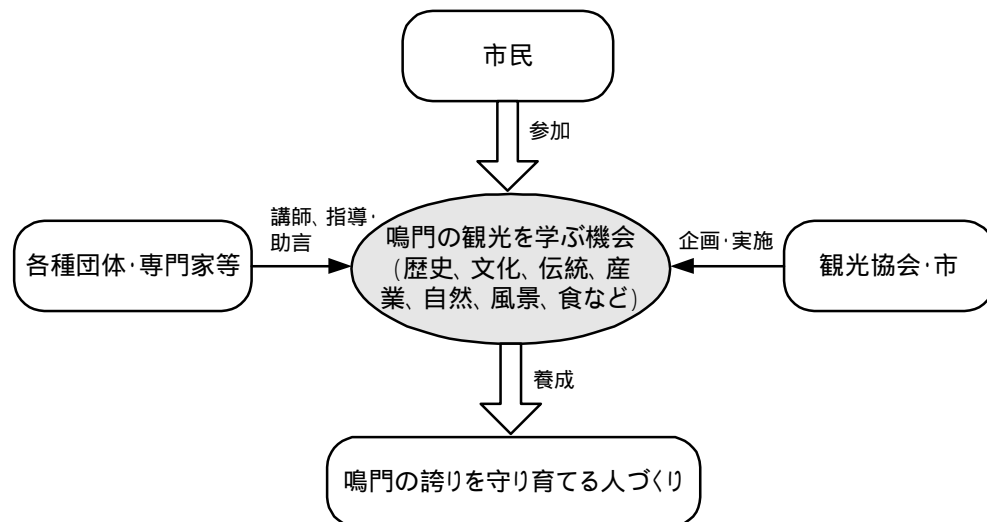
観光地の印象は、その土地の観光資源のすばらしさにも増して、人の印象～受け入れの心、おもてなしの心～によると言われる。鳴門市を訪れた人が市民と出会い、交流し、一人でも多くの鳴門ファンを生み出していくことができるように、それぞれの立場で観光客をもてなす「市民総観光案内人」の鳴門づくりをめざし、市民ぐるみでの観光・交流都市づくりを進める。鳴門ブランドのひとつとして、「もてなしの心」の継承に努めるとともに、地域ごとの観光振興の核となる人材の発掘・育成に努める。

<施策>

鳴門観光を市民が学ぶ機会づくり

市民を対象に鳴門観光に関する学習機会を設け、観光の視点から見つめ直した鳴門の良さを再認識し、市民全体で支え盛り上げる観光交流都市づくりの意識醸成を図る。歴史・文化・伝統・産業・自然・風景・食など、さまざまな分野を横断的に学び、鳴門の地域性や特徴に対して誇りを持ち、守り育てながら、観光客を受け入れる市民の「郷土心」の育成に努める。

【イメージ図】



【主体と役割】

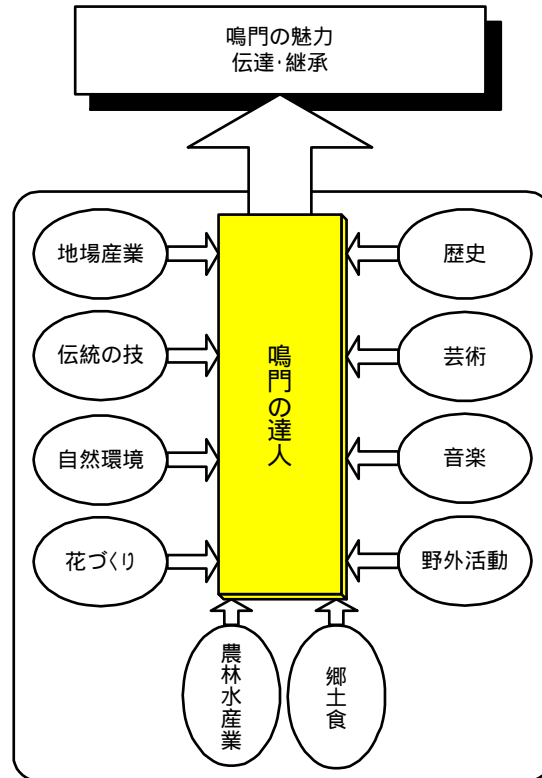
- ・市民.....鳴門観光の学習に参加、観光交流都市づくりへの参画
- ・各種団体・各分野専門家等.....学習会の講師、観光活動の指導・助言
- ・観光協会・市.....観光学習会の企画・実施

「鳴門の達人」の登録・活用

観光客の「本物志向」や「学びの好奇心」が高まるなか、鳴門の歴史文化、自然環境などの地域資源に精通し、専門的な知識を有する人材や地場産業・郷土料理・特産品などの生活文化を語るができる人材を、「鳴門の達人」として登録し、特定分野の問い

合わせや講師依頼に対応するなど、鳴門の魅力の伝達・継承を市民レベルで支えるネットワークづくりをめざす。

【イメージ図】



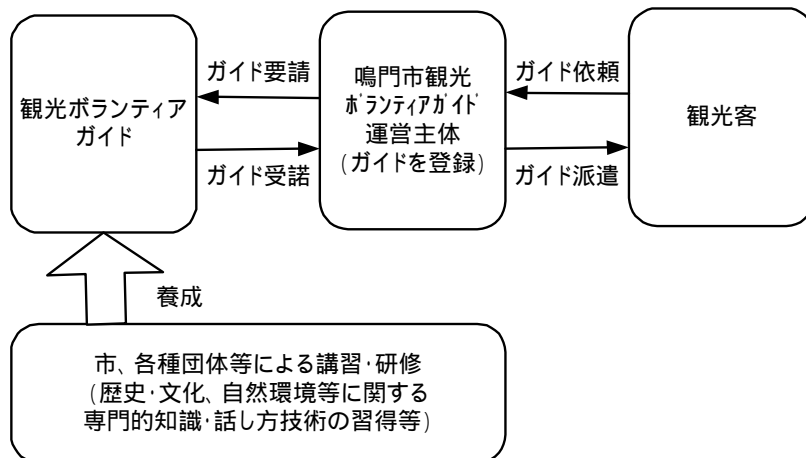
【主体と役割】

- ・市民..... 「鳴門の達人」制度への協力
- ・観光協会・市..... 「鳴門の達人」の仕組みづくり、P R

観光ボランティアガイドの育成 **重点施策**

市民のなかから歴史・文化、自然環境など、さまざまな鳴門の観光資源の紹介・案内が可能な「観光ボランティアガイド」を育成し、鳴門を訪れる人に対して、直接ふれあいながら鳴門の良さを伝え、観光案内の要望に応えられる組織体制づくりをめざす。

【イメージ図】



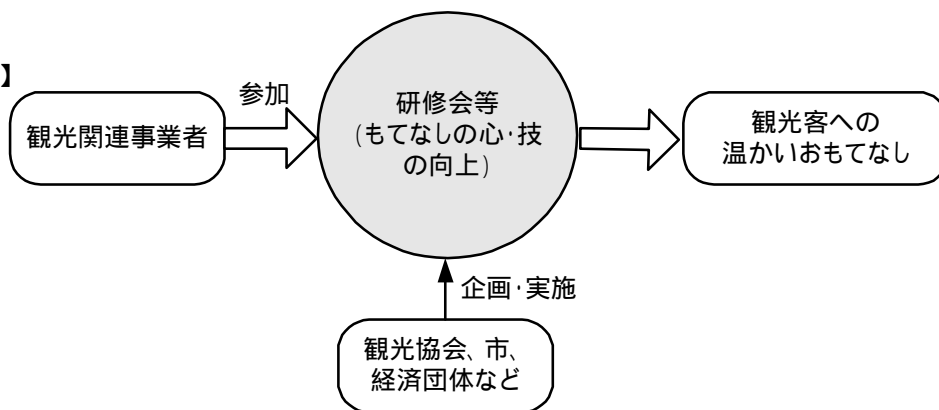
【主体と役割】

- ・ 市民.....講習・研修等による専門知識等の習得・スキルアップ、鳴門市観光ボランティアガイド運営主体へのガイド登録、ガイド実施
- ・ 鳴門市観光ボランティアガイド運営主体（観光団体等）.....ガイド登録、観光客からのガイド受付、ガイドへの連絡・調整、情報発信
- ・ 各種団体.....市民対象の講習・研修の実施、情報発信
- ・ 市.....市民対象の講習・研修の実施、情報発信

観光関連事業者のスキルアップ

すべての観光客をあたたかく迎え入れ、どの施設においても鳴門市での滞在が快適で安全である環境を整えるため、観光関連事業者など観光に関係する人々を対象に、接客能力や観光情報提供能力の向上に資する取り組みを推進し、観光分野における「おもてなしマインド」の向上を図る。

【イメージ図】



【主体と役割】

- ・観光関連事業者（観光施設・飲食業、おみやげ販売業、宿泊業など）……研修会等への参加
- ・観光協会・市・経済団体など……観光情報提供、ガイドブック等の作成・紹介、研修会等の企画・実施

交通・その他の受け入れ基盤整備

あらゆる交通手段で訪れる人にとって、鳴門が快適な観光交流都市であるように、交通拠点での情報提供機能の充実を図るとともに、市内交通の利便性向上や、受け入れ基盤の整備を推進する。

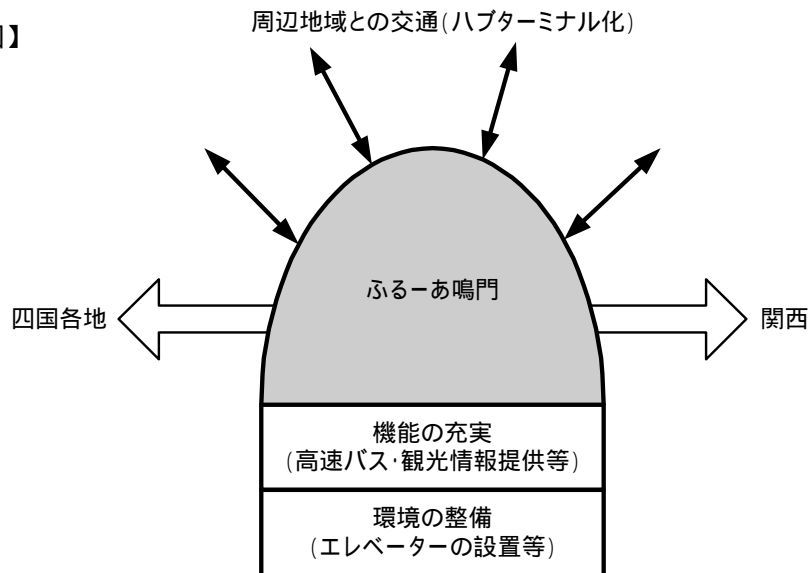
< 施策 >

ふるーあ鳴門の機能充実とハブターミナル化の推進

重点施策

高速鳴門バス停留所及び周辺エリア（ふるーあ鳴門）における観光客の利便性向上のため、観光情報センターにおけるサービス機能の充実を図るほか、高齢者や障害者にも優しい観光交流都市・鳴門づくりをめざし、エレベーターの設置などの環境整備を行う。また、四国の玄関口という立地条件を活かし、高速バス会社等に高速鳴門バス停留所での停車を呼びかけるなど、各種PR活動に積極的に取り組み、本州と四国ならびに周辺地域を結ぶ高速バス交通の結節点として、ハブターミナル化を推進する。

【イメージ図】



【主体と役割】

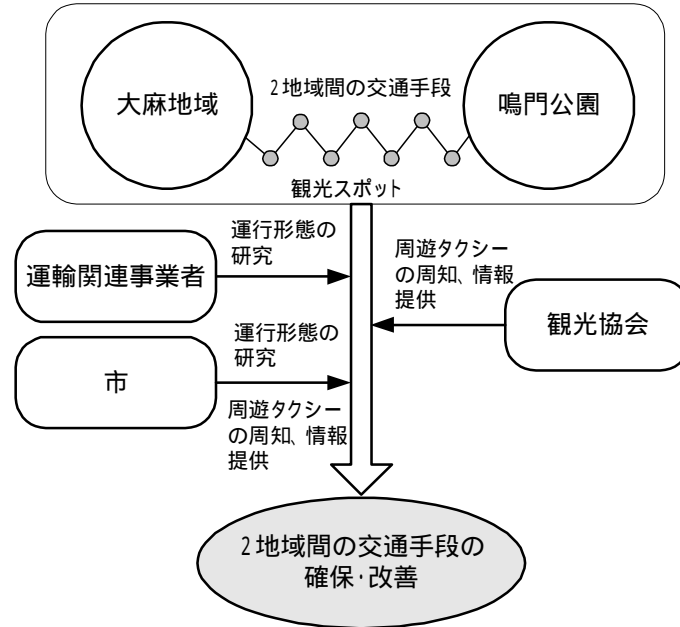
- ・市……機能の充実（高速バス・観光情報提供等）環境の整備（エレベーターの設置等）、ハブターミナル化の推進（関係機関への働きかけ等）

鳴門公園～大麻地域の交通手段の確保

市内の2大観光拠点である鳴門公園と大麻地域をつなぐ交通の利便性を向上させるため、効率的な移動手段の確保について検討を行う。観光客が集中する季節、曜日、時間帯なども考慮し、2地域間に点在する歴史・文化資源などの観光スポットを有機的に結ぶ運行形態などについて研究する。また、タクシー協会が行っている「徳島・鳴門周遊タクシー」の周知徹底、レンタカーやタクシーに関する情報提供など、観光客の移動手

段の確保・改善に取り組む。

【イメージ図】



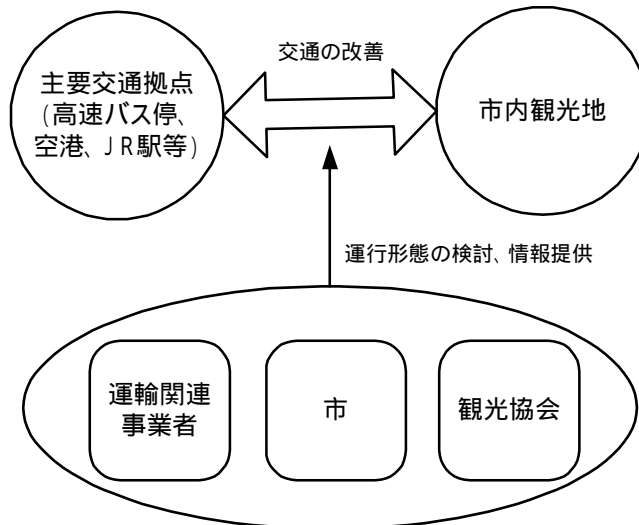
【主体と役割】

- ・ 運輸関連事業者..... 2 地域間の運行形態の研究
- ・ 観光協会..... 「徳島・鳴門周遊タクシー」の周知、情報提供
- ・ 市..... 2 地域間の運行形態の研究、「徳島・鳴門周遊タクシー」の周知、情報提供、運輸関連事業者との連携

主要交通拠点からの二次交通の向上策検討

高速バス停留所や徳島空港、JRの駅などの主要交通拠点から市内の観光地への移動をスムーズにするため、運輸関連事業者と運行形態について検討するとともに、レンタカーやタクシーを利用しやすい情報提供などについて工夫を行う。

【イメージ図】



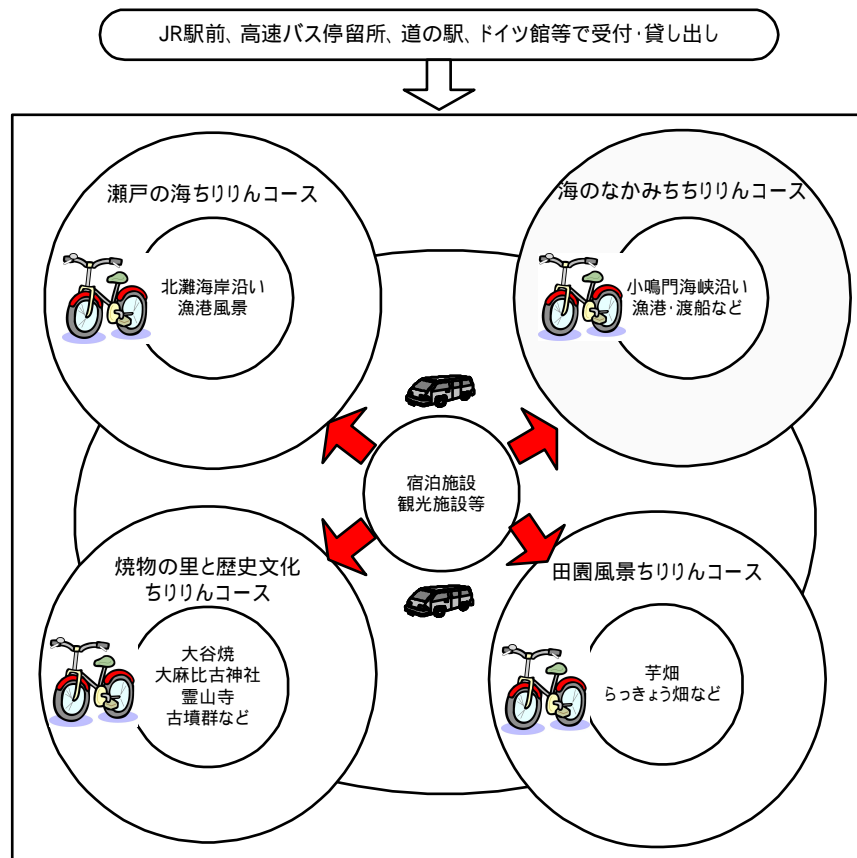
【主体と役割】

- ・ 運輸関連事業者.....主要交通拠点発着時刻に応じた運行形態の検討
- ・ 観光協会.....各種情報提供
- ・ 市.....各種情報提供、運輸関連事業者との連携・協力

レンタサイクルの整備

鳴門の日常風景など、新たな観光資源を楽しむ手段のひとつとして、レンタサイクルを市内主要施設等に整備し、ゆっくりと時間をかけて鳴門を楽しむ機会を拡充する。鳴門の日常的風景に出会うモデルルートなどにサイクリングコースを設定し、周遊性を高めるとともに観光地のネットワーク化を図る。

【イメージ図】



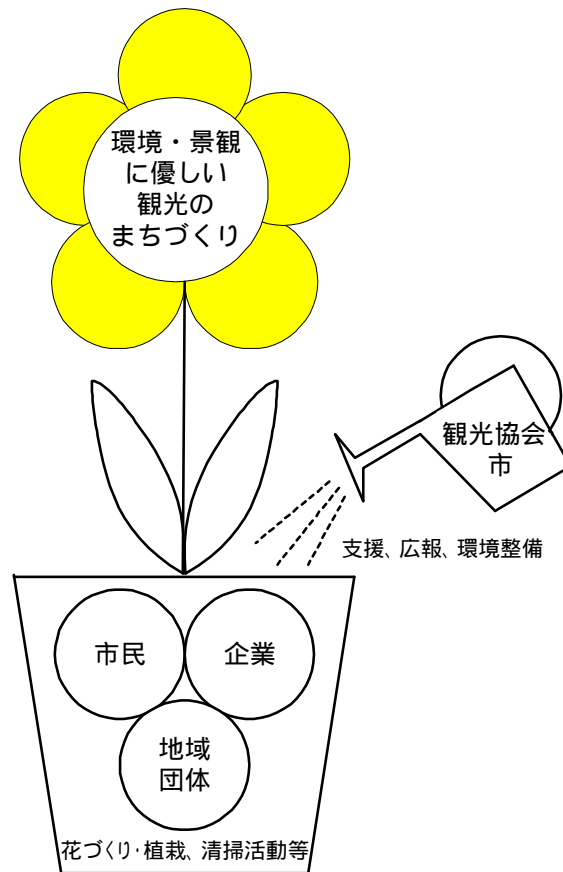
【主体と役割】

- ・ 市.....サイクリングコースの設定、レンタサイクルの整備・運営計画づくり、レンタサイクルの配備、情報発信
- ・ 経済団体・地域団体・市民等.....管理・運営

環境・景観に優しい観光のまちづくり

鳴門を訪問する人々に清潔で美しいまちの印象を与えるための環境美化・景観保全活動も観光のまちづくりの重要な要素となる。既存の観光スポットのみならず、周遊性を持たせた新たな鳴門巡りを充実させていくにあたり、地域団体等が行っている街路、公共施設などでの清掃活動・花壇づくりを推奨する。鳴門の自然豊かな山、海岸地域をはじめ、道路、公園、町中でゴミを捨てさせない雰囲気づくりに取り組み、観光客に対しても、ポイ捨て禁止やゴミの持ち帰りを勧めるなどマナー向上を働きかけるとともに、訪れる人に安らぎを与え、まちの魅力を高める花による観光地づくりをめざす。

【イメージ図】



【主体と役割】

- ・市民・企業・地域団体等.....花づくり・植栽・清掃活動等のまちづくり活動への参加
- ・観光協会・市.....市民・各種団体等の取り組み支援、広報、環境整備

観光推進体制の組織強化・見直し

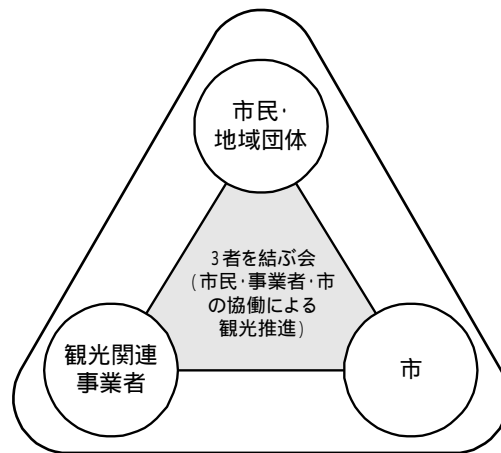
市民・観光関連事業者・行政が三位一体となってこれからの鳴門の観光・交流によるまちづくりを進めていくため、それぞれが役割分担のうえで連携し、市全体としての観光推進体制づくりを図っていく。

< 施策 >

観光関連事業者と市民、行政を結ぶ会の設置検討

市民、観光関連事業者、行政による意見交換や、具体的な活動の役割分担等について検討する場を設け、鳴門市の観光を三位一体で推進していく気運の醸成と三者のコミュニケーション強化を図る。

【イメージ図】



【主体と役割】

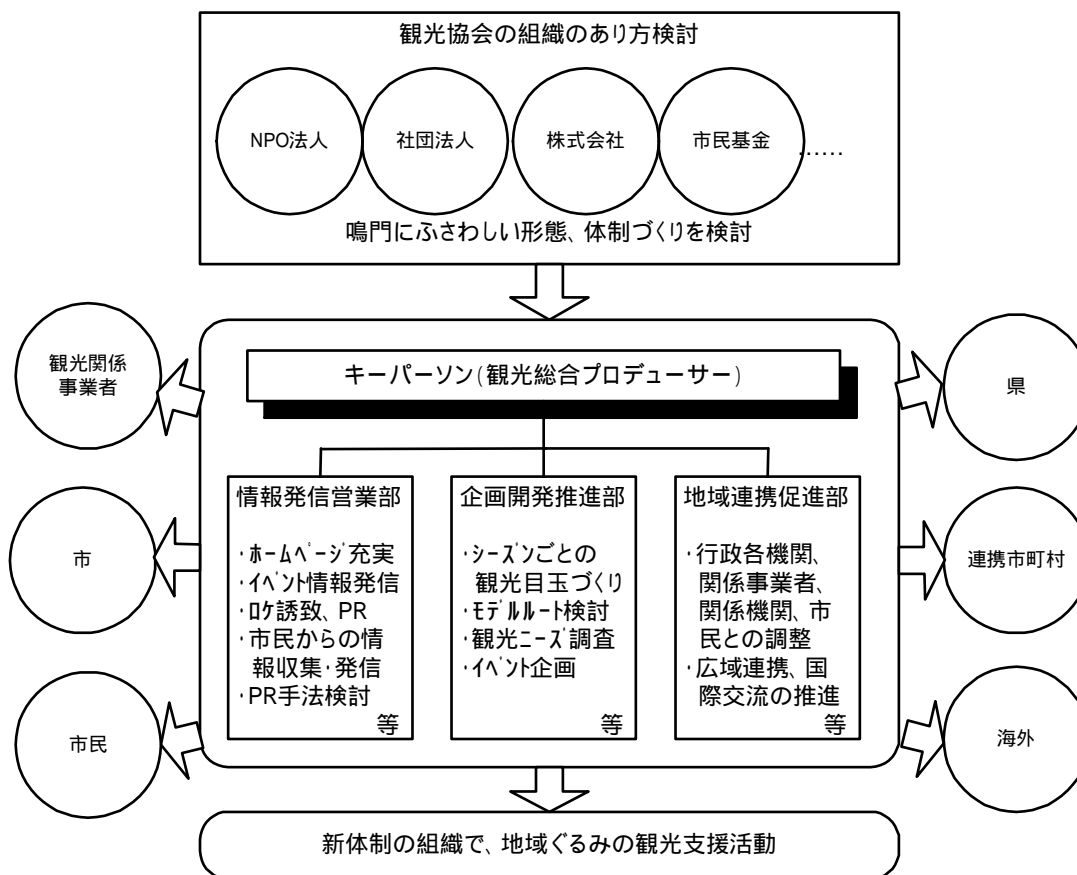
- ・市民・地域団体..... 結ぶ会への参加
- ・観光関連事業者..... 結ぶ会への参加
- ・市..... 結ぶ会の開催

観光協会の組織力の強化

重点施策

市民参画で観光振興を図っていくうえで、観光協会にはこれまで以上に強い牽引力と積極的な事業展開が望まれる。市民と観光活動をつなぎ、市民が観光振興に参加しやすい環境を整えることは、観光協会の重要な役割のひとつとなる。また、観光業界の最新動向をにらみながら、収益事業実施も含め、積極的かつ独創的な観光事業に取り組むため、専属職員の配置や法人化等を含めた組織体制のあり方を具体的に検討し、組織力の強化を図る。

【イメージ図】



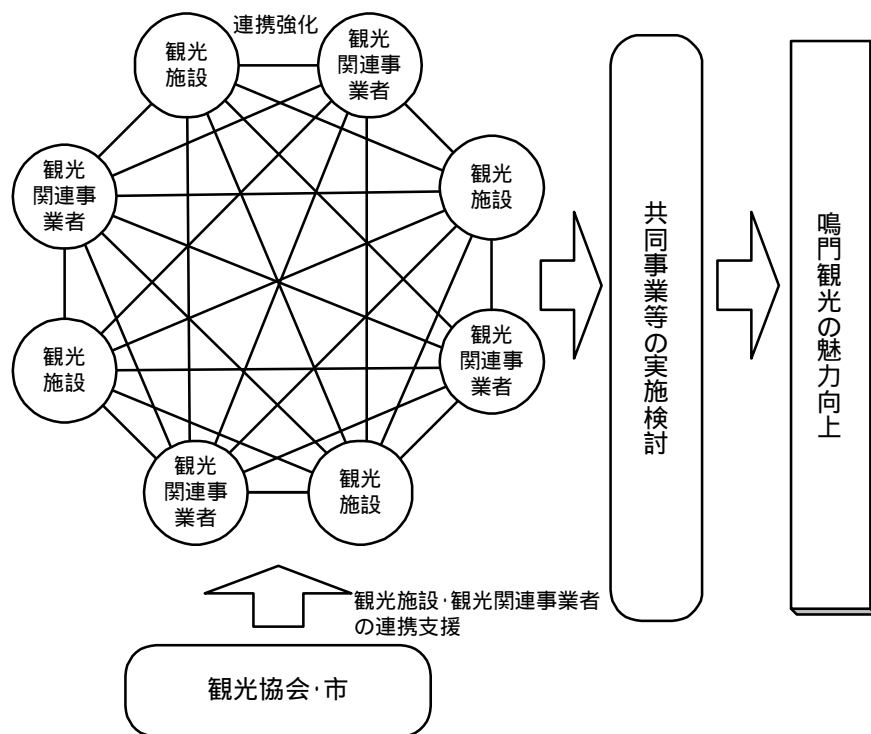
【主体と役割】

- ・観光協会.....組織のあり方の検討、組織体制の強化
- ・市.....組織強化への支援

観光施設や観光関連事業者間の連携強化

従来、個々に行われてきた観光施設や観光関連事業者の活動について、可能なものについては連携を強化し、一体的に鳴門の新たな魅力を打ち出す工夫を行う。情報の共有やイベントの共催、セット割引等、鳴門市全体として、周遊性や集客力の向上につながる取り組みについて検討する。

【イメージ図】



【主体と役割】

- ・ 観光施設・観光関連事業者.....連携強化、共同事業等の検討
- ・ 観光協会・市.....各施設・事業者の連携支援

(3) 地域ぐるみでの鳴門情報の受発信強化

観光情報提供の見直し・充実

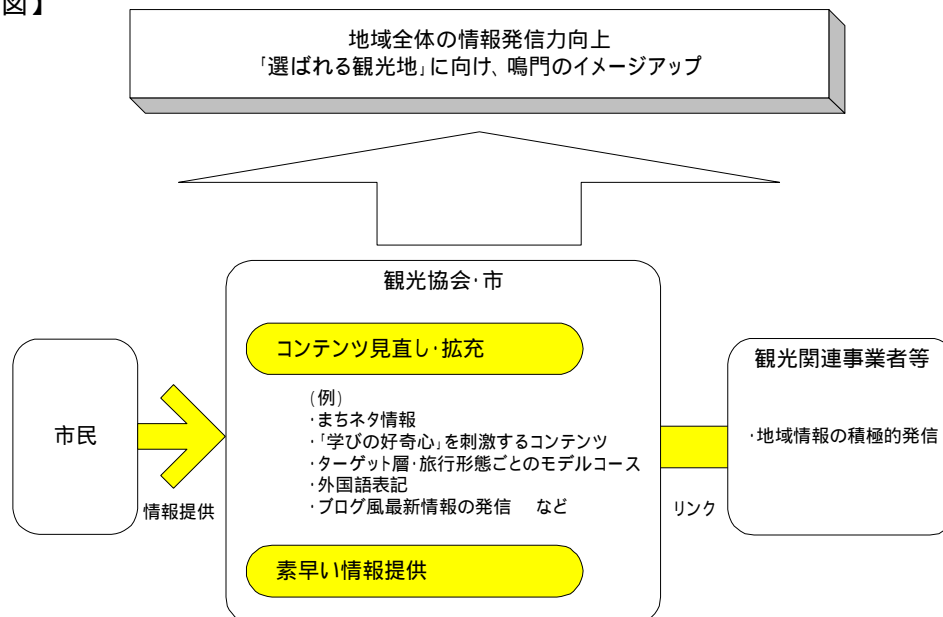
情報に関する鳴門の知名度は高く、「鳴門＝渦潮」のイメージは全国に行き渡っている。しかし、その一方で固定化されたイメージで捉えられ、観光地として新たな魅力を打ち出していく必要にも迫られている。今後は、海外までを視野に入れ、市民、民間、行政などさまざまな主体が地域ぐるみで鳴門の新たな側面を積極的に情報発信し、感動を生む観光地づくりを進めていく。

< 施策 >

ホームページの充実

鳴門市が運営する観光情報サイト「鳴門 NAVI」と鳴門市観光協会が運営するホームページについて、アクセスする側の視点に立った評価・整理を行うとともに、観光施設や観光関連事業者等との相互リンクを充実させ、問い合わせメールに迅速な対応をとる仕組みなど、利便性の高いシステムへの転換を図る。また、外国語での情報提供拡充やターゲットごとの具体的なモデルルートなど、さまざまな利用者のニーズに対して細かな対応に努めると同時に、専門的な要素を含んだ「学びの好奇心」を刺激するテーマ性の高いコンテンツを拡充するなど、内容の充実を図る。加えて、市民の目線で鳴門の情報を発信する「まちネタ情報局」など、市民参画型の情報発信の仕組みづくりに取り組む。

【イメージ図】



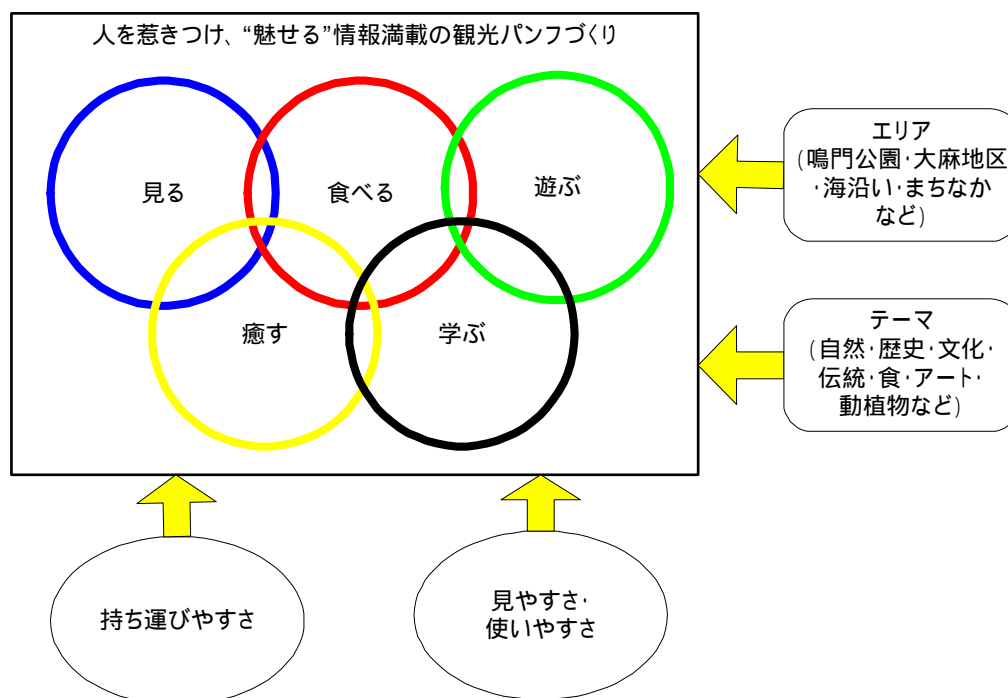
【主体と役割】

- ・市民.....まちネタ等の情報提供
- ・観光関連事業者・企業・地域団体等.....相互リンク充実、地域情報発信協力
- ・観光協会・市.....コンテンツの見直し・拡充、素早い情報提供、地域ぐるみでの鳴門情報発信に向けた気運醸成

観光パンフレットの充実

鳴門の魅力をふんだんに取り入れた観光パンフレットを作成し、人々を惹きつけ魅せる情報提供の充実に力を入れていく。従来の「見る」「食べる」「遊ぶ」を中心とした内容に「癒す」「学ぶ」の視点を加え、エリア別・テーマ別に市内での巡りルートを提示するとともに、車・自転車・徒歩など、あらゆる散策手段においても携帯性の高いツールとして作成する。

【イメージ図】



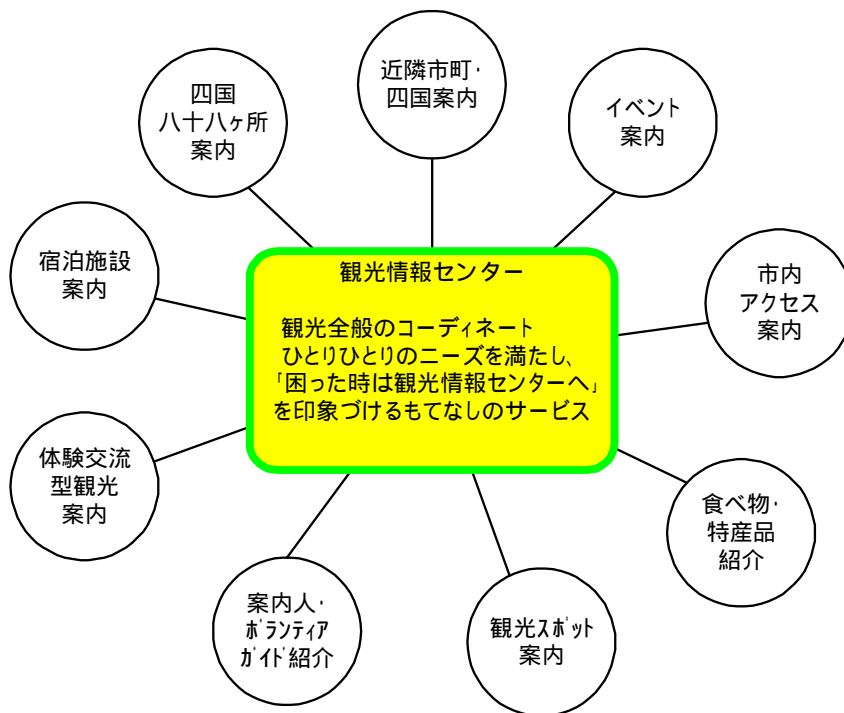
【主体と役割】

- ・観光関連事業者.....情報提供、パンフレット配布協力
- ・観光協会・市.....内容の充実、配布・PR活動の促進

観光情報センターの案内サービスの充実

ハブターミナル化をめざす「ふるーあ鳴門」の中核施設である観光情報センターを、四国の水先案内人の拠点として位置づけ、観光客ひとりひとりにもてなしの心を持って観光案内サービスの充実に努める。また、広域観光及び国際観光の推進にあたり、近隣市町村や隣接県等の観光情報提供や外国語での案内など、利用者の視点にたったサービスの提供に努める。

【イメージ図】



【主体と役割】

- ・観光協会.....観光案内・情報提供サービスの向上
- ・市.....センターへの情報提供等支援

P R活動の充実・強化

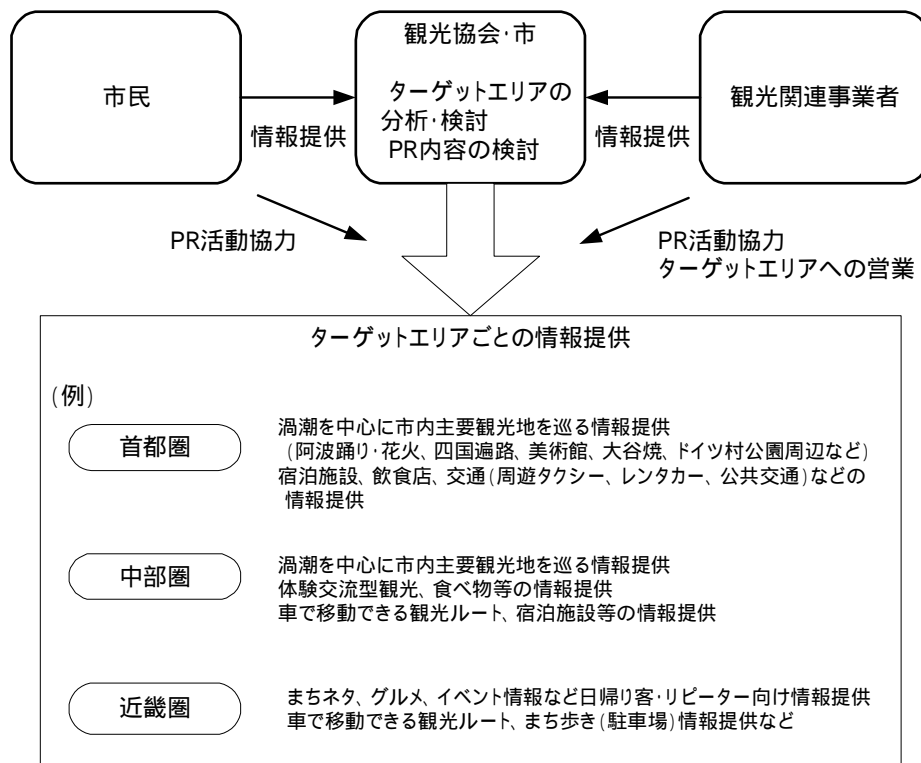
魅力あふれた鳴門市の姿を効果的に伝え、鳴門を訪れる動機付けを高めるとともに、市内の観光資源の層の厚さをアピールし、結果として鳴門市内での滞在時間の長期化につながるようなプロモーション活動の展開に努める。また、情報の内容・手段・対象などを具体的に検討し、ターゲットとする地域や年齢層に合った情報提供に努めるとともに、情報を受けとる人の心に届く情報提供の仕方について工夫する。

< 施策 >

効果的なP R活動の推進

エリアごとに地域特性や鳴門までの交通事情・移動時間等を考慮し、P Rポイントを絞った誘客宣伝活動を実施する。特に、高速バス路線や航空路線でつながっている地域において重点的なP Rを行うとともに、宿泊観光者の増加を目的として、鳴門が宿泊地となる発地エリアでのP Rや、近隣府県での大規模イベントを見据えた誘客宣伝活動など、効率的かつ効果的な誘客キャンペーンを展開する。

【イメージ図】



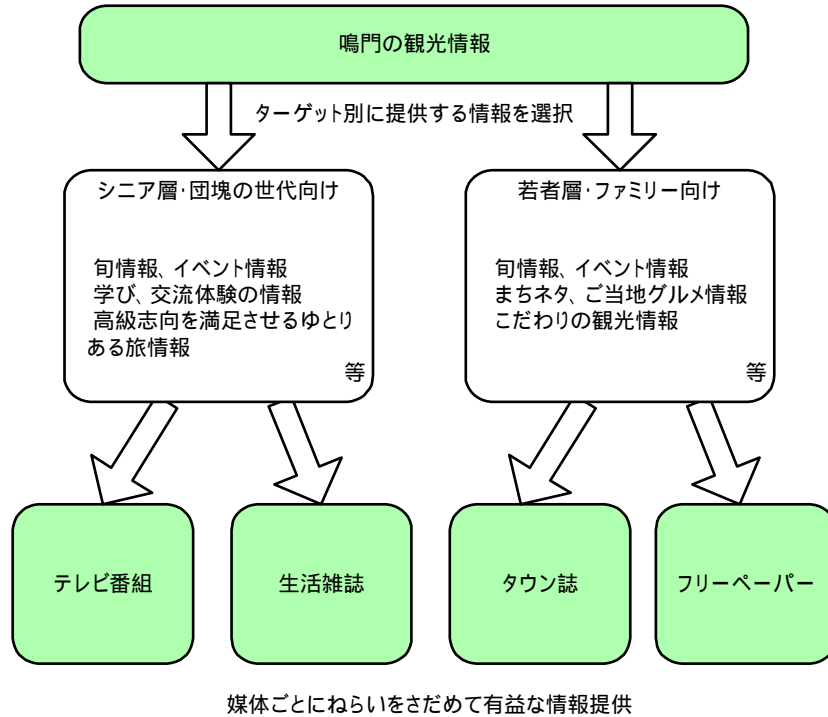
【主体と役割】

- ・市民・観光関連事業者.....情報提供、P R活動協力
- ・観光協会・市.....エリア・ターゲット分析、P R内容検討・実施

マスメディアの有効活用

時間的・経済的にゆとりのあるシニア層や団塊の世代をターゲットとして、観光客の動機付けとして最も効果が現れやすいテレビや生活雑誌を重視し、鳴門情報が取り上げられるように積極的なプロモーション活動を推進する。また、若者・ファミリー層へは、まちネタやご当地グルメ、観光スポット情報など、こだわりを含ませた情報をテーマとして他地域のタウン誌やフリーペーパー等へ売り込みを行うなど、全国各地への鳴門情報発信をめざしてマスメディアを有効活用する。

【イメージ図】



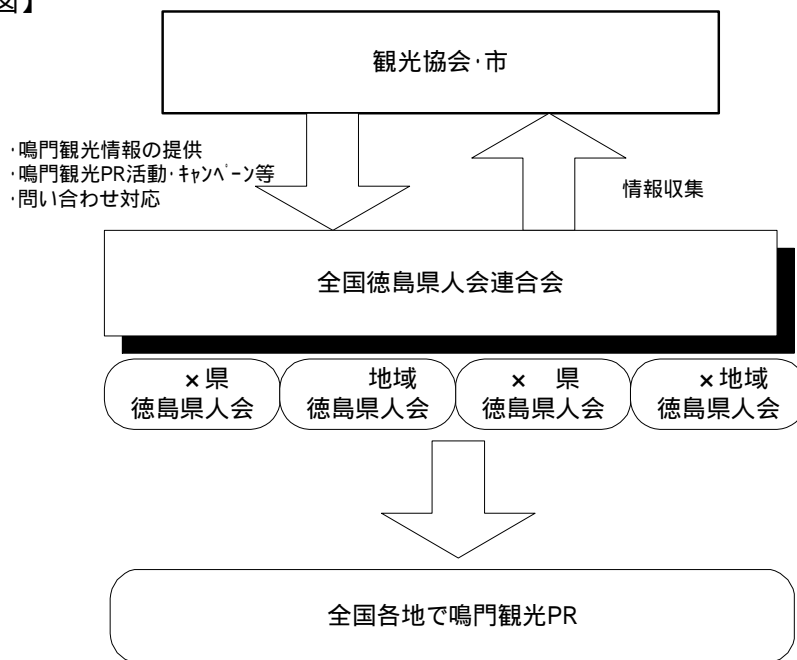
【主体と役割】

- ・観光協会・市……提供する情報の内容検討、売り込み

全国徳島県人会のネットワークを活用したPR

全国徳島県人会連合会のネットワークを活用し、全国各地で活躍する徳島県人の人脈を活かしたキャンペーン展開を行う。ふるさとの郷愁ただようタイムリーな鳴門情報を届け、帰省旅行等を積極的に促すとともに、全国各地において県人による鳴門のPR活動が広がるよう良好なネットワーク関係を築く。

【イメージ図】



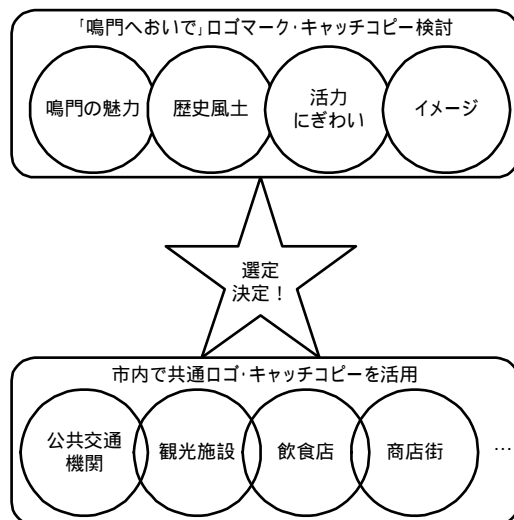
【主体と役割】

- ・徳島県人会.....鳴門観光のPR活動協力
- ・観光協会・市.....情報提供の充実、PR活動実施

「鳴門へおいで」共通ロゴの開発と普及 **重点施策**

鳴門が地域ぐるみで観光・交流のまちづくりに取り組み、観光振興の気運を盛り上げていることを効果的に伝えることを目的に、市内統一で活用できる「鳴門へおいで」をイメージさせるロゴやキャッチコピーを開発する。開発にあたっては一般公募も検討するとともに、市民や各種団体・企業などのホームページ・刊行物等への活用を呼びかけるなど全市的なキャンペーンも展開し、普及に努める。

【イメージ図】



【主体と役割】

- ・ 市民.....共通ロゴ・キャッチコピーへの応募、活用
- ・ 経済団体.....共通ロゴ・キャッチコピーの活用
- ・ 各種事業者.....共通ロゴ・キャッチコピーの活用
- ・ 観光協会・市...共通ロゴ・キャッチコピーの開発企画、普及

(4) 鳴門観光交流のさらなる発展・可能性の追求

広域観光交流の推進

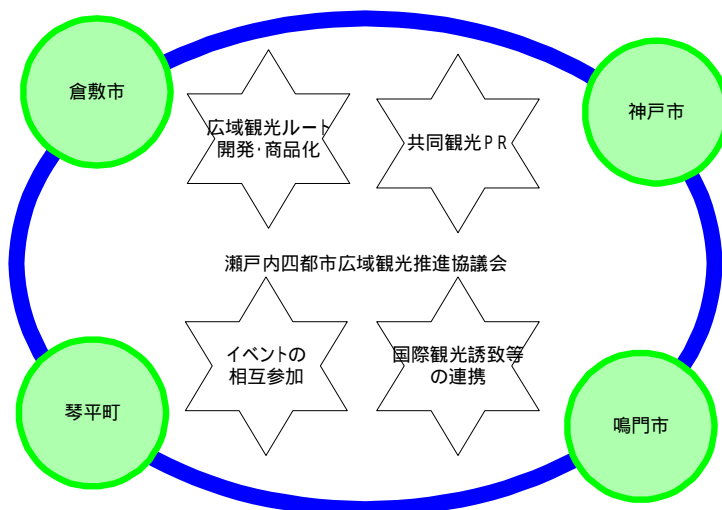
市内や徳島県内の観光地をめぐる観光ルートだけでなく、隣接する他県の市町村や、歴史的につながりの深い四国各地及び瀬戸内海や紀淡海峡沿岸地域などとの観光関連分野での連携を深めるなかで、互いの観光資源を新たな切り口で結びつけた広域循環型観光ルート開発を行い、国内外の観光客にバリエーション豊かで魅力のある観光メニューを提供し、広域的な観光交流を推進する。

< 施策 >

瀬戸内四都市広域観光推進協議会の連携強化

瀬戸内四都市広域観光推進協議会の構成都市として、高速道路網で結ばれた神戸市、倉敷市、琴平町とのさらなる連携強化を図る。各都市が持つ個性的な観光資源を有機的に結びつけた広域循環型観光ルートの開発と商品化を進めるとともに、マスメディアを活用した積極的なPRや共同イベントの実施など誘致事業の充実を図り、訪日外客を含む全国からの観光客の誘致拡大に努める。

【イメージ図】



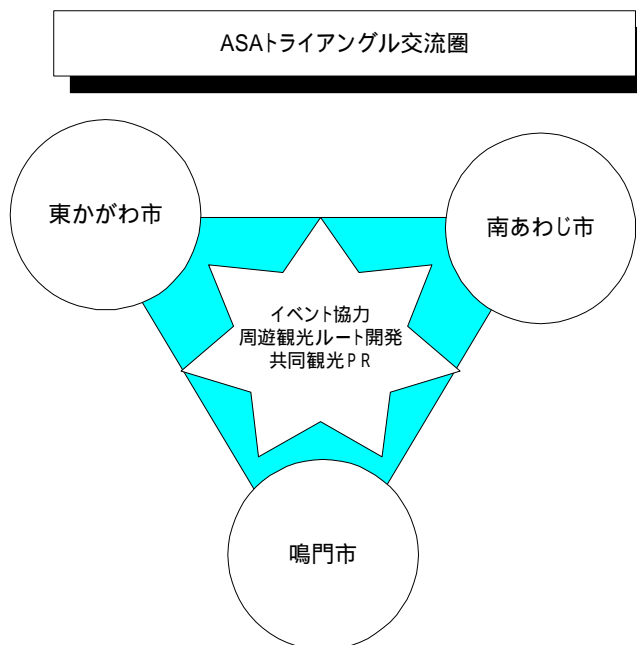
【主体と役割】

- ・市………広域循環観光ルートの開発、各都市との共同PR活動や各都市でのイベントへの参加

A S Aトライアングル交流圏推進協議会の連携強化

近接する東かがわ市、南あわじ市、鳴門市の3地域は、県域を越えて様々な交流を深め、良好な地域環境の確立と発展を目的にA S A（阿波、讃岐、淡路）トライアングル交流圏推進協議会を設立し、広域連携関係を結んでいる。3市は高速道路で結ばれた海岸に隣接する地域であり、共通の課題も多く、共同観光PRや周遊観光ルートの開発も含め、観光関連分野での連携強化を図り、一体的な地域の観光振興を図る。

【イメージ図】



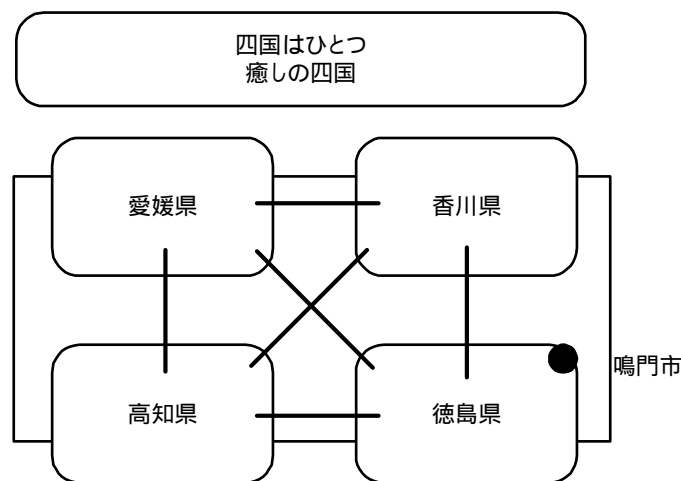
【主体と役割】

- ・市………各地域で行われるイベントへの参加、周遊観光ルートの開発、共同PRの実施

四国内連携強化

四国各地域は、「日本の原風景が残る ころのふるさと 癒しの四国」として、豊かな自然風土と恵まれた産物、お接待の精神に基づいた遍路文化や県域を越えた歴史文化道など共通のつながりを持っている。「四国はひとつ」の考えのもと、四国観光立県推進協議会等が行う、PR事業等に積極的に協力参加するとともに、四国八十八ヶ所で結ばれた市町村をはじめ隣接する東かがわ市とも、テーマルートの設定や共同PR等を視野に入れた連携強化を図る。

【イメージ図】



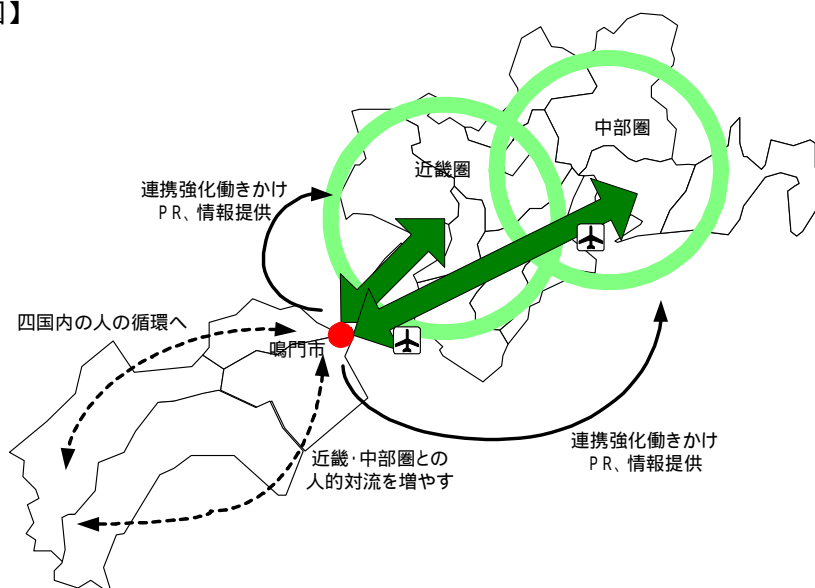
【主体と役割】

- ・観光協会・市………四国をテーマとした各種イベント、PR活動への参加協力、各種団体への情報提供

近畿・中部圏との連携強化

歴史文化の集積地として集客力が高く、テーマパークも根強い人気がある近畿圏との連携強化、ならびに安定した経済基盤と国際空港を兼ね備えた愛知県を中心とする中部エリアとのネットワーク拡充を図る。近畿圏とは歴史的なつながりも深く、徳島県をはじめ、近畿各府県が取り組んでいる「関西外客来訪促進計画」にも外国人観光客向け主要観光ルートに鳴門・徳島、兵庫、京都、奈良、和歌山などを結びつけたコースが設定されていることから、国内外の観光客に対して魅力ある広域観光コースとして、各府県と連携のうえで一層の利用促進PRに努める。

【イメージ図】



【主体と役割】

- ・観光協会・市.....近畿・中部圏でのPR活動、各種団体への情報提供

国際観光交流の推進

鳴門市は古くからドイツとの交流を育み、リュネブルク市とは1974年以来、姉妹都市関係にある。また、中国青島市も友好親善意向都市の関係を保っている。これら中心となる2都市をはじめ、欧米及びアジア諸国からの外国人観光客の流入を促進するため、鳴門での快適な滞在環境を提供できるよう、国際交流関係団体等の参画のもと、地域ぐるみで各種サービスの質の向上や受け入れ態勢の整備をめざす。

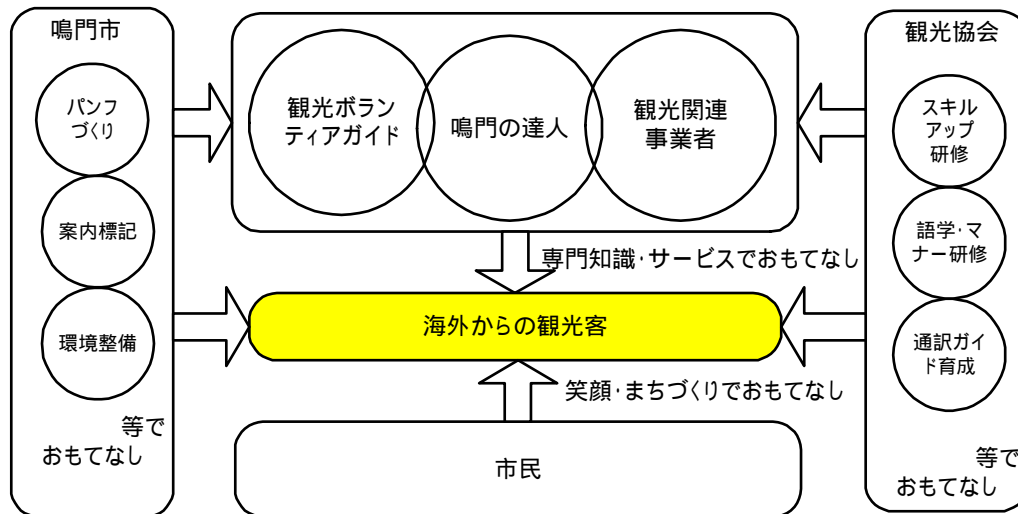
< 施策 >

世界の人に優しい鳴門市づくり

重点施策

鳴門市内に居住する外国人のみならず、外国人観光客に対しても、安全で安心な観光都市づくりを進めるため、言語サービスの拡充や、もてなしサービスの向上など、旅における外国人の不安・不満の解消に努める。具体的には、「ことば110番」の周知徹底と拡充を図るとともに、主要観光スポットや交通機関・宿泊施設・飲食店等における外国語表記案内板の整備、多言語対応の観光パンフレットやホームページ作成など、情報提供の充実を図る。また、観光情報センター等、案内施設における外国語対応案内の実施や、観光関連事業者に向けた外国人対応のためのスキルアップセミナーの開催、ボランティア通訳ガイド派遣など、もてなしサービス向上のための取り組みを検討する。

【イメージ図】



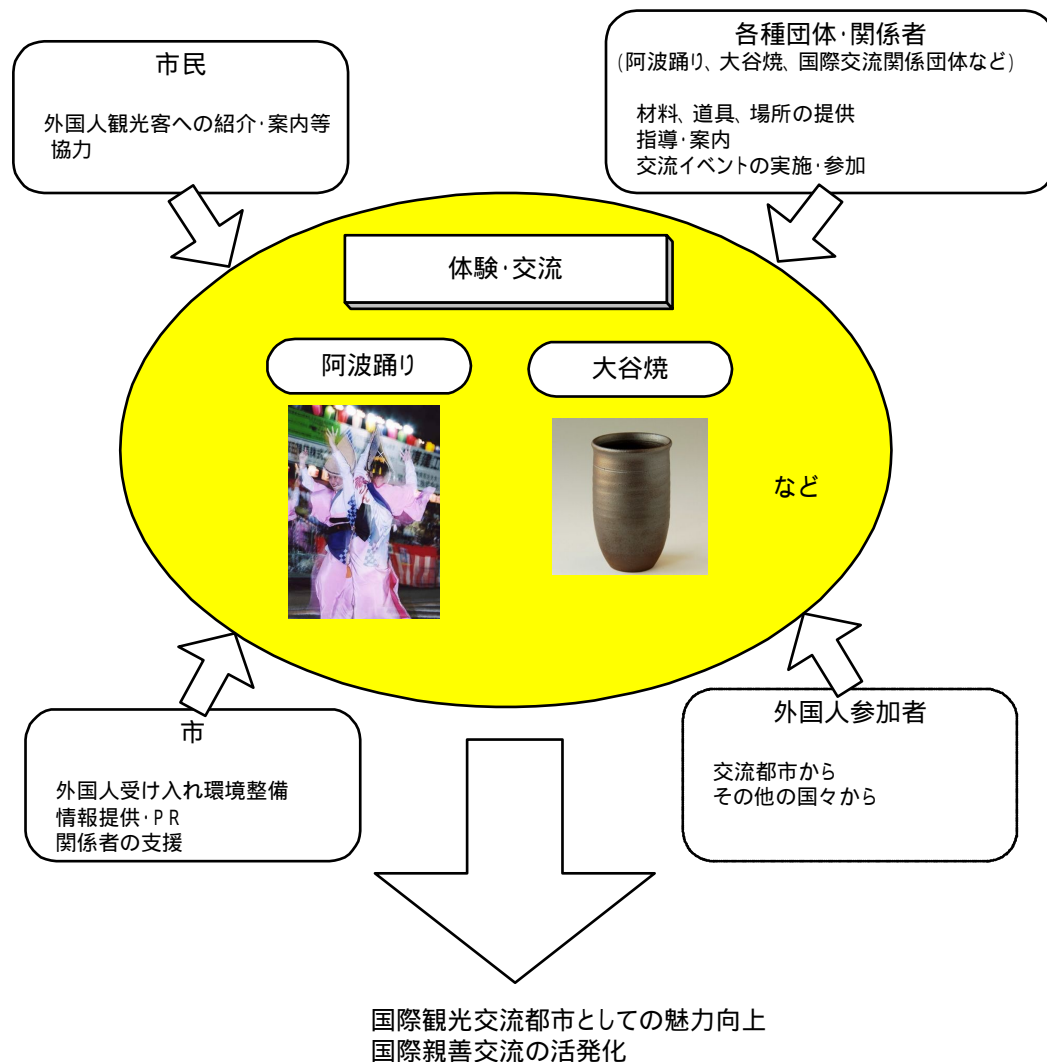
【主体と役割】

- ・ 経済団体.....外国人受け入れ環境の整備・もてなしサービス向上（観光ルネサンス補助制度の活用等）
- ・ 観光協会・国際交流関係団体.....協力・支援
- ・ 市.....外国人受け入れ環境の整備（ソフト面、ハード面）

体験交流型観光への外国人の参加促進

鳴門の「阿波おどり」は、臨場感が最大の売りとなっており、にわか連参加者数も年々増え続けている。世界共通のコミュニケーション手段とも言える「踊り」がまちの大きな観光特色となっている鳴門の利点を活かし、市民が参画しやすい体験交流型の国際観光交流を推進する。将来的には阿波おどりを通じて市民と外国人の文化交流を促進する「阿波おどりフェスティバル」などに発展させていくことをめざす。また、大谷焼についても、鳴門の伝統工芸体験として国際的に積極的なPRを図っていくとともに、受け入れ環境の整備についての検討を行う。

【イメージ図】



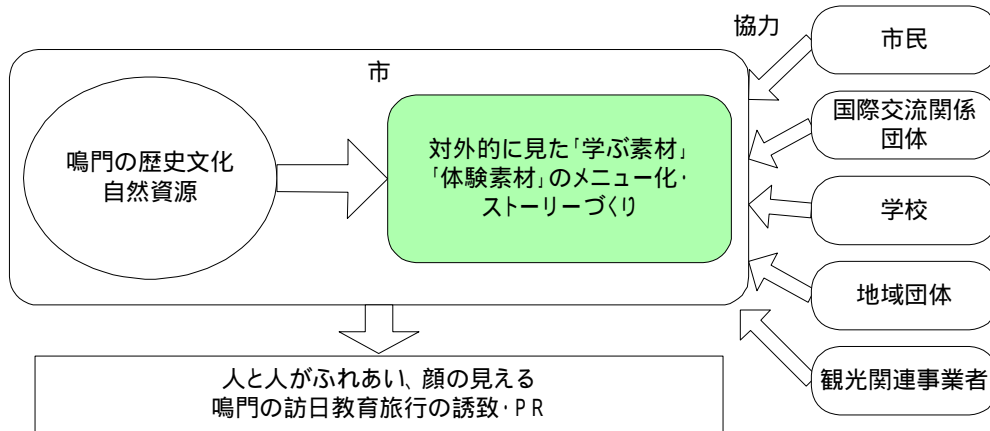
【主体と役割】

- ・市民.....外国人観光客への紹介、案内等協力
- ・各種団体・関係者（阿波踊り・大谷焼関係者・国際交流関係団体など）.....材料・道具・場所の提供、参加希望者の指導・案内、交流イベント等の実施・参加
- ・市.....外国人受け入れ環境整備、各関係者の支援、情報提供、PR

訪日教育旅行の誘致促進

行政・市民レベルで親善交流が続いているドイツ・リューネブルク市や中国・青島市などを中心に、海外都市からの修学旅行や研修旅行先として鳴門を積極的にPRし、誘致を進める。また、広域連携都市からの立ち寄りも含めて、関係機関との検討を行う。

【イメージ図】



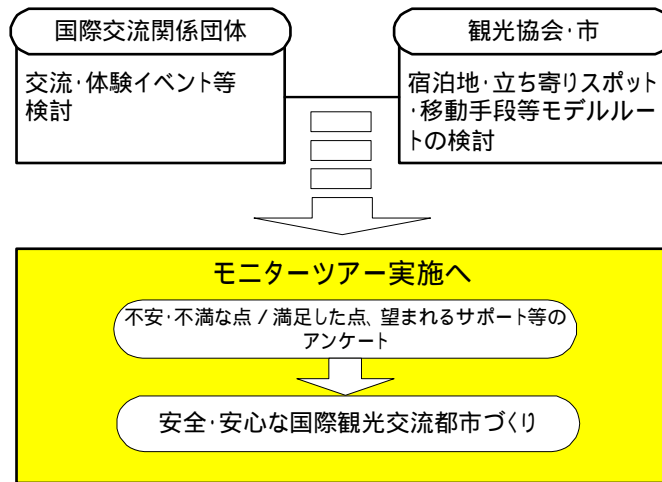
【主体と役割】

- ・市民.....民泊等協力・親善交流
- ・各種団体（国際交流関係団体、地域団体等）.....案内、協力
- ・市.....誘致PR活動推進
- ・学校.....親善交流

外国人モニターツアーの実施検討

外国人旅行者に魅力的で安全・安心な鳴門の旅行環境を提供できるように、観光スポットの選び方や組み合わせ、旅における不満・不安箇所の検証などのため、在日外国人を対象とした鳴門観光モニターツアーの実施を検討する。

【イメージ図】



【主体と役割】

- ・ 国際交流関係団体.....交流イベントの企画検討
- ・ 観光協会・市.....ツアー企画検討

にぎわい・交流の創出に向けた取り組みの充実

少子高齢化時代のなか、市内定着人口の増加が見込めない状況下で、地域ににぎわいを創出するために、交流人口の増加を図ることが求められている。近年、映画ロケ受け入れやプロスポーツ支援、あるいはコンベンション等の誘致が経済波及効果を伴う地域活性化策及び観光振興策として有効な手段であることが実証されており、鳴門市においても、にぎわいと交流の創出につながる有効な手段として、さらに実効性のある取り組みを進めていく。

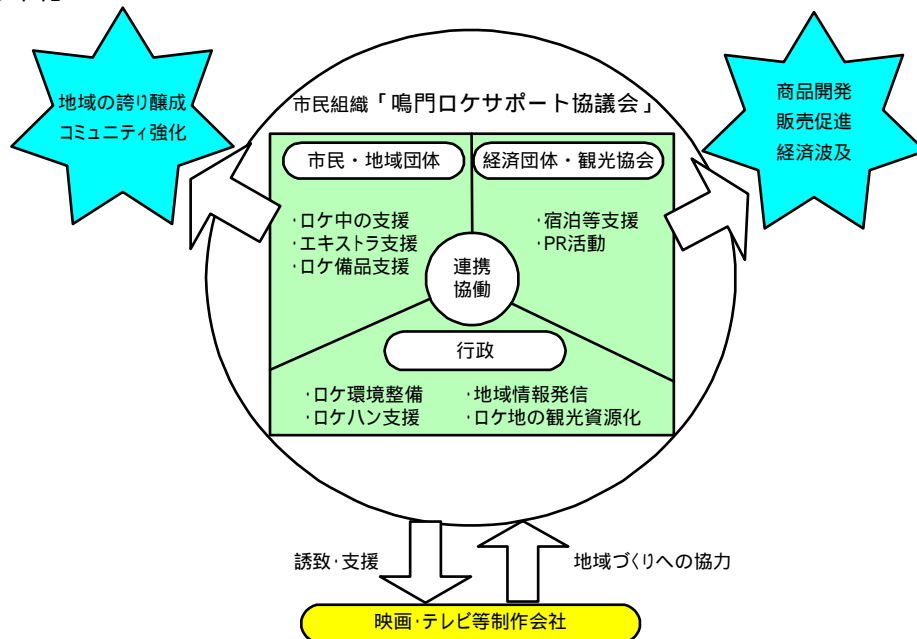
< 施策 >

ロケ誘致・支援及びロケ地観光の推進 **重点施策**

鳴門市には、渦潮をはじめ、美しい自然や豊かな農水産物など「画になる」観光資源が多く、テレビ番組などの映像媒体の題材として取り上げられている。平成17年度にはドイツとの交流の歴史を題材とした「バルトの楽園」、18年度には阿波おどりを題材にした「阿波DANCE」の2本の映画撮影が行われるなど、映画のロケ地としても脚光を浴びている。映像媒体を通じた地域のPR効果は絶大であることに加え、ロケ支援に地域住民が積極的に参加することで地域に対する誇りが醸成されるなど、まちづくり効果も大きいことから、今後も引き続き積極的な情報発信とPRを行い、ロケ誘致に努める。

また、「バルトの楽園」を契機として発足した市民組織「鳴門ロケサポート協議会」のロケ支援をさらに拡充することで、ロケ隊の受け入れ態勢の充実を図り、選ばれるロケ地への成長をめざす。同時に、ロケ地マップづくり、案内表示の充実、関連グッズ開発・販売促進、旅行商品の企画協力などにも積極的に取り組む。

【イメージ図】



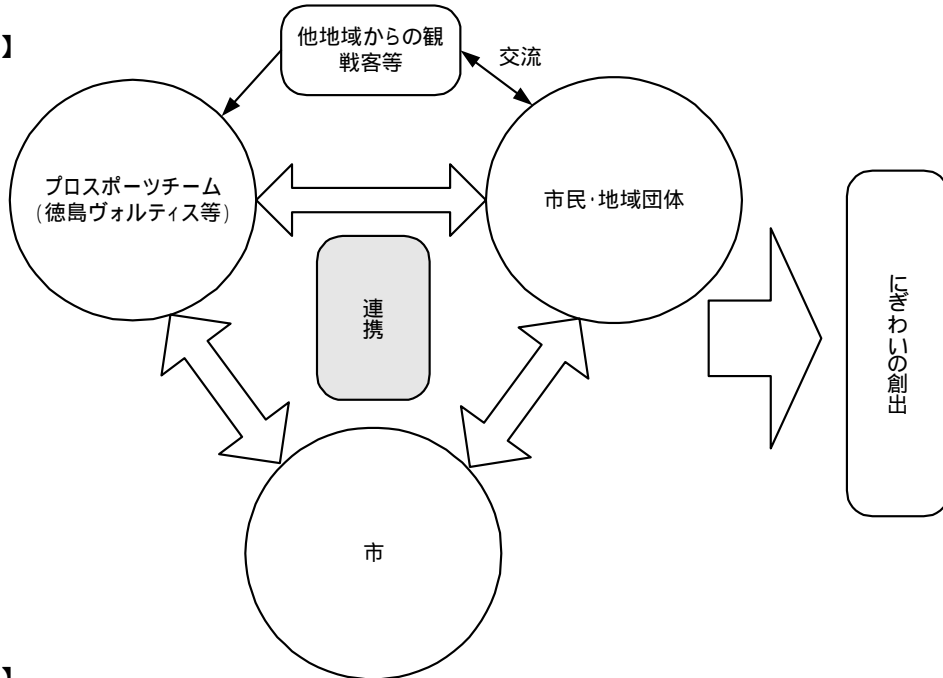
【主体と役割】

- ・ 鳴門ロケサポート協議会.....構成団体による連携・協働体制強化
- ・ 市民・地域団体.....ロケへの協力
- ・ 市.....ロケの誘致、ロケ地の観光資源化推進
- ・ 経済団体・観光協会.....ロケへの協力

プロスポーツとの連携によるにぎわいづくり

鳴門市は、四国初のプロスポーツチームであるJリーグチーム徳島ヴォルティスの発足当時より、ホームタウンとして地域ぐるみの支援を行っている。対戦チームのサポーターなど他県からの観戦客が鳴門を訪れることにより、新たな地域間交流が生まれるなどの効果も期待できることから、観客動員増を図るための広報活動支援やホームゲームイベントの共同開催などをチーム関係者との連携により実施する。

【イメージ図】



【主体と役割】

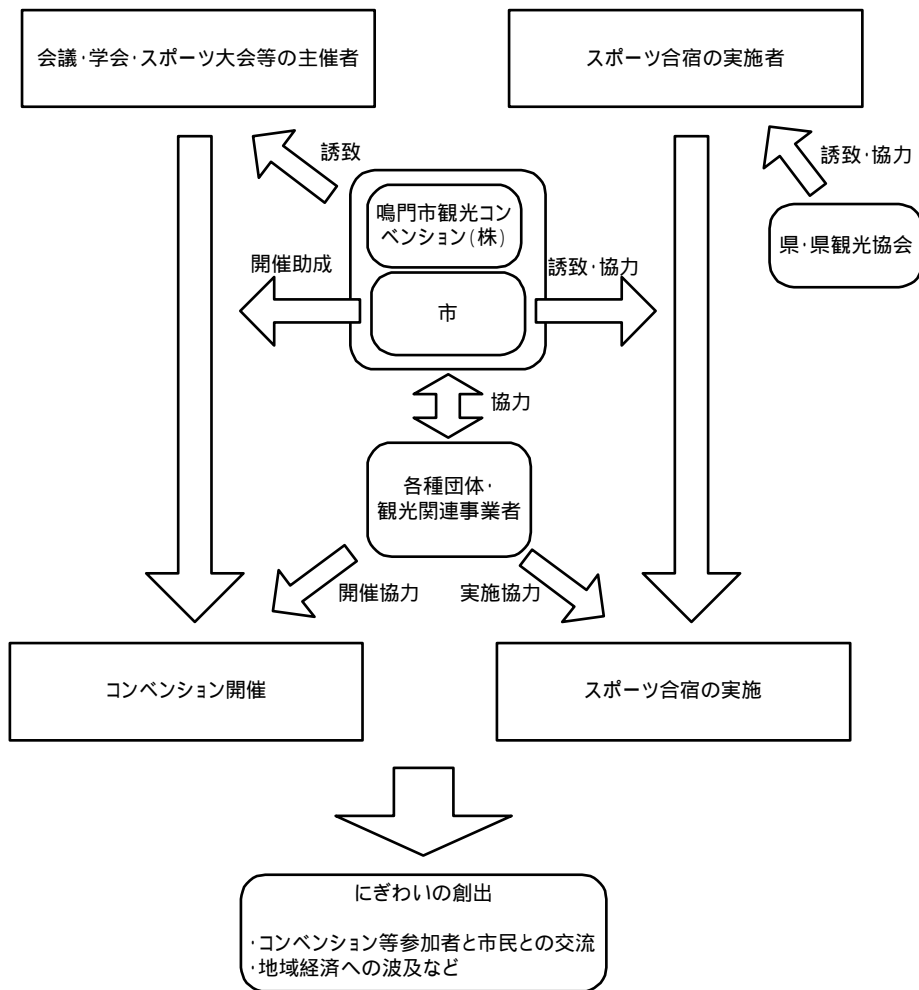
- ・ 市民・地域団体.....試合観戦、イベント参加・協力
- ・ プロスポーツチーム...地域密着型の運営推進（地域イベントへの参加協力等）
- ・ 市.....ホームゲーム運営協力、PR活動推進、イベント等企画開催、選手等の地域イベント参加促進

コンベンション等の誘致促進

本州と四国との交通の結節点であるという立地特性を活かし、会議や学会、スポーツ大会などのコンベンションの積極的な誘致を図るとともに、徳島県と県観光協会が推進するスポーツ合宿の誘致に連携して取り組む。また、広域連携を結ぶ各地でのコンベンション開催時には、それに付随する小旅行の地として鳴門市が取り上げられるよう、積極的なPR等の働きかけを行う。誘致促進のための推進体制についても、関係機関等と十分連携の

うえ、効果的な体制づくりを整える。

【イメージ図】



【主体と役割】

- ・ 鳴門市観光コンベンション（株）.....コンベンションの誘致・誘致推進体制強化検討
- ・ 各種団体（スポーツ団体・地域団体等）・観光関連事業者.....コンベンション等誘致協力、開催・実施時の協力
- ・ 市.....コンベンションの誘致・誘致推進体制強化検討、開催助成、連携都市への誘致宣伝、スポーツ合宿の誘致・協力

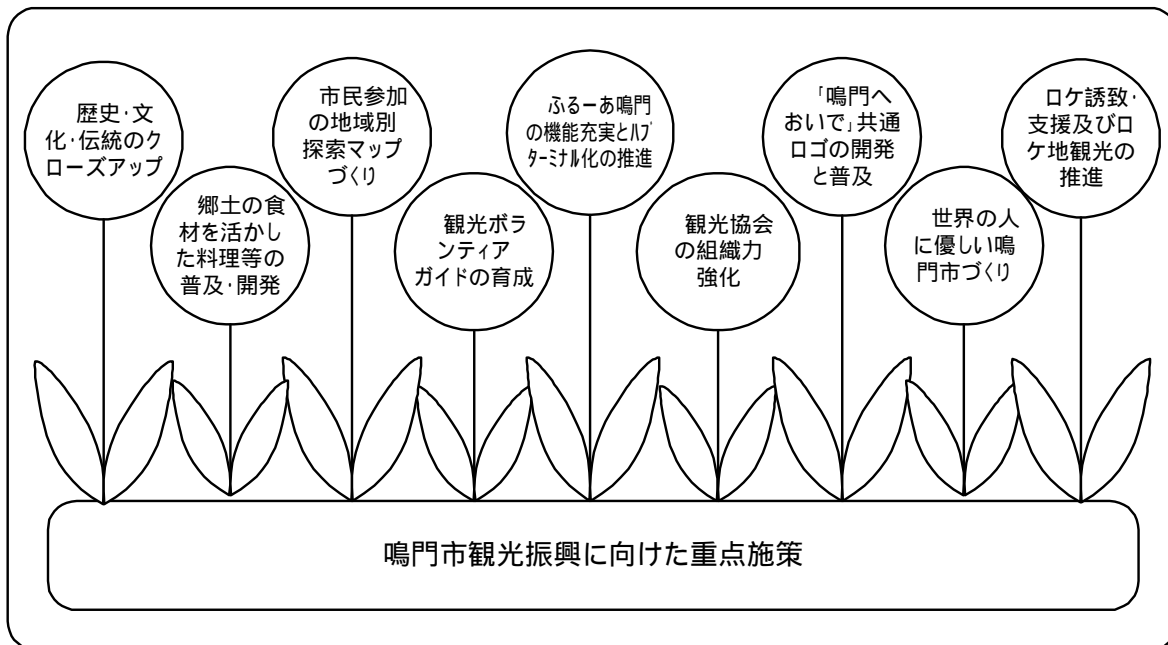
(5) 重点施策の取り組みについて

鳴門市が今後重点的に進めていくべき施策は、以下のとおりである。

鳴門市観光振興に向けた重点施策

歴史・文化・伝統のクローズアップ
郷土の食材を活かした料理等の普及・開発
市民参加の地域別探索マップづくり
観光ボランティアガイドの育成
ふるーあ鳴門の機能充実とハブターミナル化の推進
観光協会の組織力強化
「鳴門へおいで」共通ロゴの開発と普及
世界の人に優しい鳴門市づくり
ロケ誘致・支援及びロケ地観光の推進

鳴門の観光を花咲かせる9つの重点施策



9つの重点施策の一覧表

事業名	事業概要	事業主体	H19	H20	H21	H22	H23
歴史・文化・伝統の クローズアップ (p38)	<ul style="list-style-type: none"> 歴史文化資源や伝統産業等、鳴門の「本物」の資源を再認識し、次代へ継承・訪問者に伝える気運を市民ぐるみで盛り上げる。 資源を巡る機会を設け、市民自ら情報発信、地域案内に参加し、訪れた人と心がふれあい、歴史の重みを感じられる仕組みづくりをめざす。 	市民・地域団体・関係団体・経済団体・観光協会・市	資源の掘り起こし・巡りルートづくり・情報発信・資源の保存・継承				
郷土の食材を活かした料理等の普及・開発 (p40)	<ul style="list-style-type: none"> 鳴門の新鮮な食材を活用した料理やご当地グルメの普及を図る。 地元食材を活用した新たな料理を開発し、料理講座の開催や広報誌等での紹介、飲食店・宿泊施設での提供を通じて普及を図る。 	観光協会・飲食業界・経済団体等・市	鳴門の食材を活かした料理・ご当地グルメの普及・PR 調査・検討 新料理の開発・普及・PR				
市民参加の地域別 探索マップづくり (p42)	<ul style="list-style-type: none"> 市民参加により地域ごとのマップを作成。 活動を通して地域の魅力を再認識し、地域の子どもたち・郷土史家・専門家・物知り・お年寄りなどが交流。 地域が一体となって地域資源を守り育てながら、鳴門の魅力を発信する気運を醸成。 	市民・市	実施体制づくり・ゼロ実施 マップづくりと活用				
観光ボランティア ガイドの育成 (p46)	<ul style="list-style-type: none"> 市民のなかから歴史、文化、伝統、自然環境などの紹介・案内ができる「観光ボランティアガイド」を育成。 観光案内の要望に対応できる体制づくり。 	市民・鳴門市観光ボランティアガイド運営主体・各種団体・市	市民公募・ボランティアガイド養成講座実施・組織体制づくり				
ふるーあ鳴門の機能 充実とハブターミナル化の 推進 (p48)	<ul style="list-style-type: none"> 高速鳴門バス停留所及び周辺エリア(ふるーあ鳴門)における観光客の利便性向上のため、観光情報案内サービス等の機能充実や環境整備を行う。 本州と四国、周辺地域を結ぶ高速バス交通の拠点として、ハブターミナル化を進める。 	市	機能の充実・環境の整備・ハブターミナル化				
観光協会の組織力の 強化 (p52)	<ul style="list-style-type: none"> 積極的かつ独創的な観光事業に取り組むため、専属職員の配置や法人化等を含めた組織体制を検討し、組織力強化を図る。 	観光協会・市	調査準備・内部検討 新体制づくり				
「鳴門へおいで」 共通ロゴの開発と 普及 (p60)	<ul style="list-style-type: none"> 地域ぐるみで観光振興の気運を盛り上げるため、共通ロゴやキャッチコピーを開発。 普及にあたっては、市民、各種団体、企業等に活用を呼びかけ、全市的キャンペーンも展開。 	市民・経済団体・各種事業者・観光協会・市	募集方法検討 公募 ロゴ選定 普及・活用				
世界の人に優しい 鳴門市づくり (p65)	<ul style="list-style-type: none"> 外国人観光客等に対して安全・安心な観光都市づくりを進めるため、言語サービスの拡充やもてなしサービスの向上などにより、旅における外国人の不安・不満の解消に努める。 	経済団体・観光協会・国際交流関係団体・市	受入環境の整備・言語サービス拡充・もてなしサービスの向上 観光サービス補助制度の活用				
ロケ誘致・支援及び ロケ地観光の推進 (p69)	<ul style="list-style-type: none"> 鳴門のPRやロケへの参加・協力を通じて地域に対する誇りの醸成に効果が大きいロケの誘致・支援及びロケ地観光(案内板・マップづくり、関連商品開発・販売等)の推進 	鳴門ロケサポート協議会・市民・地域団体・経済団体・観光協会・市	ロケ地マップづくり・案内表示の充実・関連グッズ開発・普及 ロケサポート協議会の支援・受入体制拡充				

